

## 第4章 成人調査基礎集計結果

### 1. 子どもの頃の体験の変化

【成人調査】

- ◇ 「自然体験」や「友だちとの遊び」は、若い世代ほど減っている。
- ◇ 「家族行事」は、若い世代ほど増えている。

成人調査の結果を用い、子どもの頃の体験のカテゴリごとに合計得点の平均値を算出した。それを年代で比較したのが下図である。

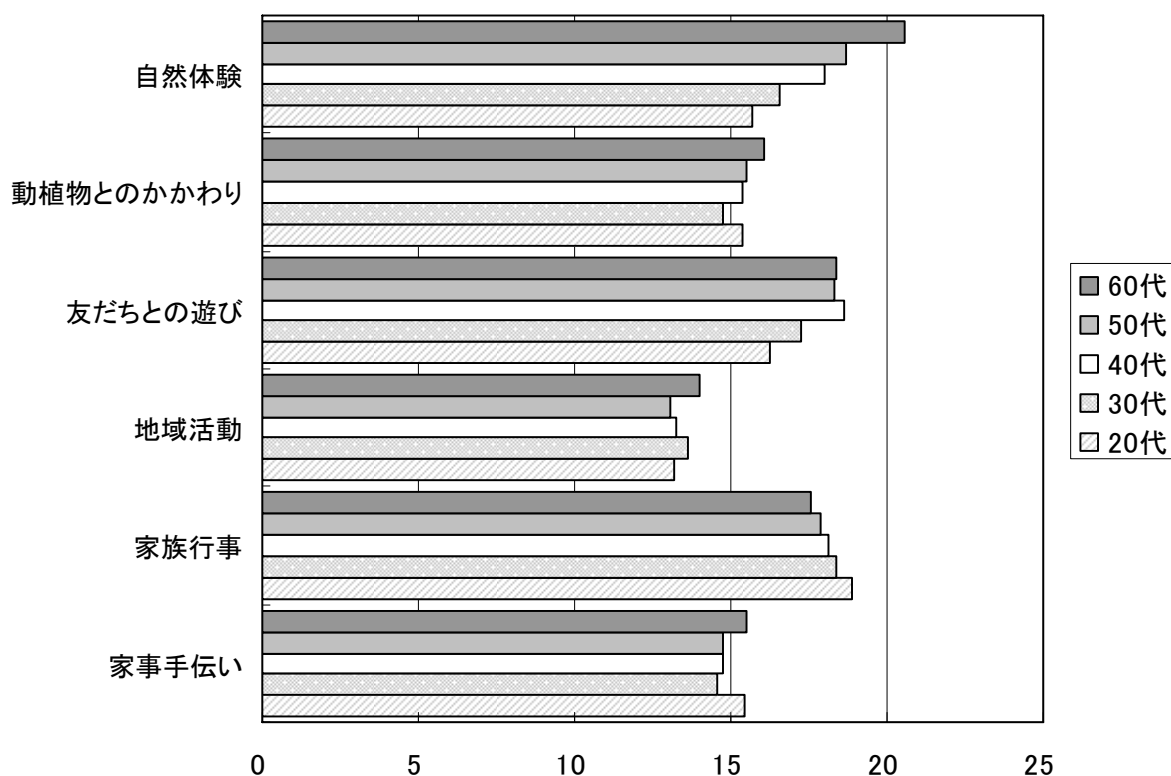


図 3-1 子どもの頃の体験の各カテゴリ別合計得点の平均[0-40 点]

次頁以降では、同じく成人調査の結果を用い、子どもの頃の体験のカテゴリごとに、各年齢期における体験を得点化<sup>※1</sup>し、年代ごとに平均値を比較<sup>※2</sup>した。また、体験のカテゴリを構成する各項目においても各年代の体験の多寡の割合を比較した。

※1 子どもの頃の体験の得点化及び多寡の分類方法

- 1) 各項目の回答を「何度もある」2点, 「少しある」1点, 「ほとんどない」0点と得点化
- 2) 各カテゴリを構成する5設問の得点(1設問0~2点×5設問=0~10点)を年齢期(小学校に通う前~中学校)ごとに合算した後, 各年齢期の合計得点を合算し, カテゴリの得点を算出
- 3) カテゴリごとに, カテゴリの得点の平均(M)及び標準偏差(SD)を算出し, 「平均+標準偏差の2分の1」以上を「多」, 「平均-標準偏差の2分の1」以下を「少」, 「多」と「少」の中間の三群に分類

※2 平均値の比較方法

平均値の比較については, 得点に有意な差がみられるかどうか分散分析を用いて検定を行った。それを「各年齢期における平均値の比較」として表にまとめた。

# ① 自然体験

【成人調査】

- ◇ 小学校に通う前～中学校までの各年齢期で、子どもの頃の「自然体験」が若い世代ほど減っている。
- ◇ 小学校低学年～中学校は「自然体験」が顕著に減っている。

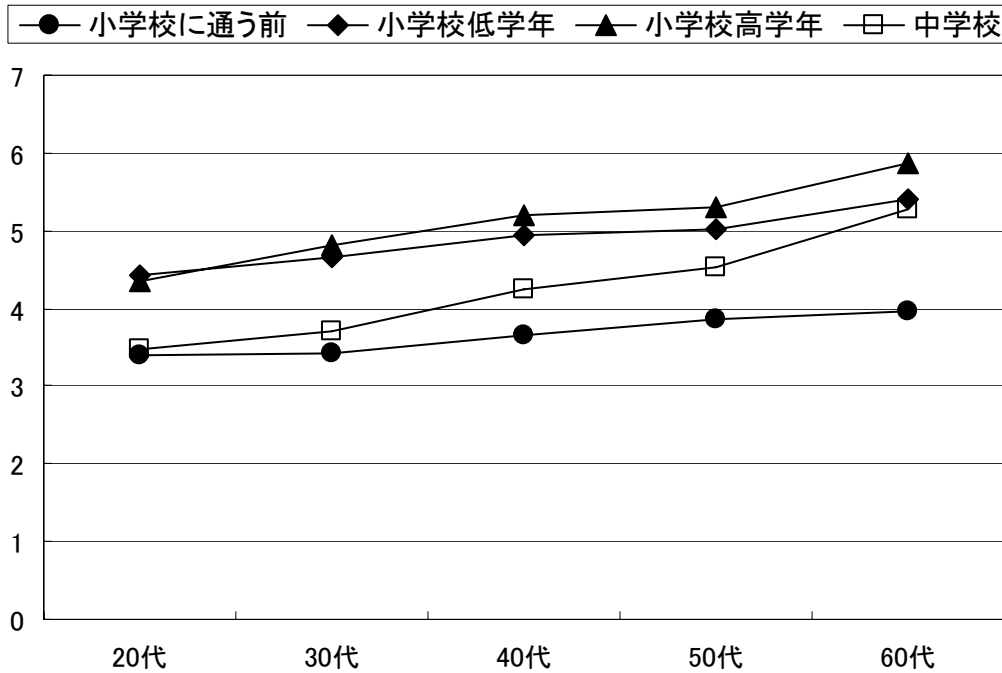


図 3-1-① 年代別・「自然体験」各年齢期総得点の平均[0-10 点]

表 3-1-① 各年代における平均値の比較(分散分析結果)

年代	小学校に通う前	小学校低学年	小学校高学年	中学校
20代-30代	n.s.	n.s.	*	n.s.
20代-40代	n.s.	*	*	*
20代-50代	*	*	*	*
20代-60代	*	*	*	*
30代-40代	F=7.27 ***	F=17.27 ***	F=41.17 ***	F=65.03 ***
30代-50代	*	*	*	*
30代-60代	*	*	*	*
40代-50代	n.s.	n.s.	n.s.	n.s.
40代-60代	n.s.	*	*	*
50代-60代	n.s.	*	*	*

【「自然体験」に関する 5 項目】

- ・海や川で貝を採ったり魚を釣ったりしたこと
- ・海や川で泳いだこと
- ・太陽が昇るところや沈むところを見たこと
- ・夜空いっぱい輝く星をゆっくり見たこと
- ・湧き水や川の水を飲んだこと

\*p<.05 \*\*\*p<.001 n.s.(有意ではない)

成人調査の結果を用い、「自然体験」に関する 5 項目を得点化し、年齢期ごとに各年代の平均値を比較したところ、すべての年齢期において若い世代ほど値が低くなっている傾向がみられる。小学校低学年以降、ほとんどの年代間で有意な差がみられることから、値が減っている傾向が顕著である。

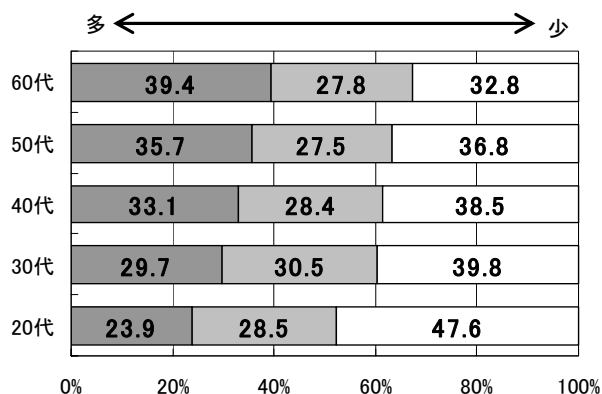


図 3-1-①-1「海や川で貝を採ったり魚を釣ったりしたこと(子どもの頃)の推移」

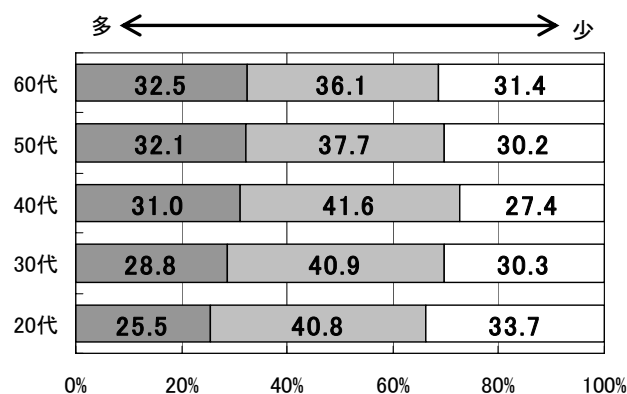


図 3-1-①-2「海や川で泳いだこと(子どもの頃)の推移」

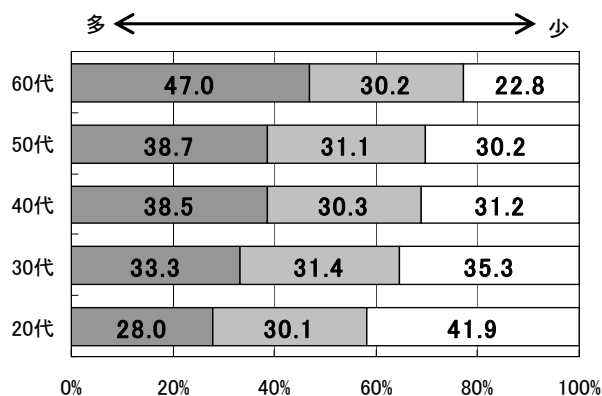


図 3-1-①-3「太陽が昇るところや沈むところを見たこと(子どもの頃)の推移」

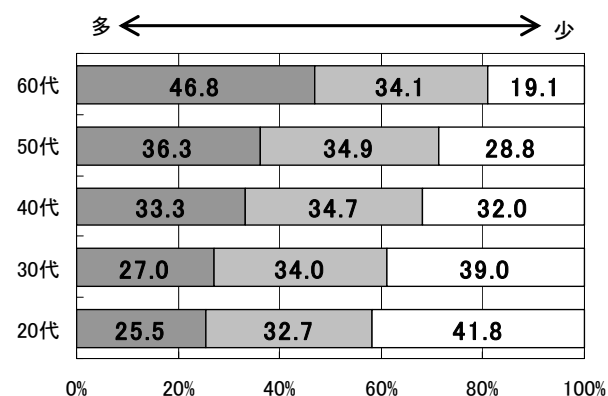


図 3-1-①-4「夜空いっぱいに輝く星をゆっくり見たこと(子どもの頃)の推移」

■ 多 □ 中 □ 少

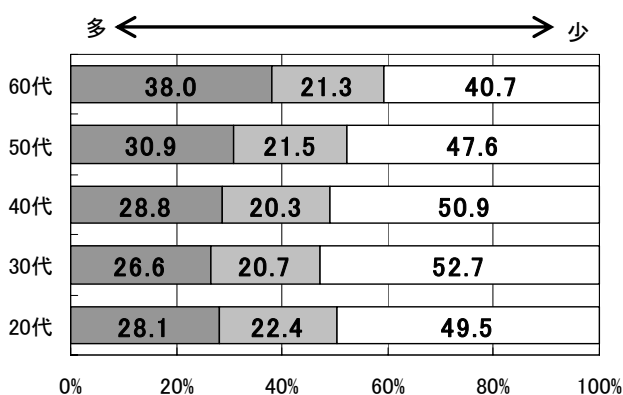


図 3-1-①-5「湧き水や川の水を飲んだこと(子どもの頃)の推移」

「自然体験」に関する 5 項目でみると、すべての項目において、若い世代ほど体験の多い群の割合が低くなる傾向がある。そのうち「夜空いっぱいに輝く星をゆっくり見たこと」は、体験の多い群が 60 代では 46.8%なのに対し、20 代では 25.5%で、21 ポイント、「太陽が昇るところや沈むところを見たこと」は、60 代では 47.0%なのに対し、20 代では 28.0%で 19 ポイント、それぞれ差がみられ、減少幅が大きい。

## ② 動植物とのかかわり

【成人調査】

◇中学校の「動植物とのかかわり」が若い世代の方が減っている。

◇現在の20代は50代・60代に比べて幼少期の「動植物とのかかわり」が多い。

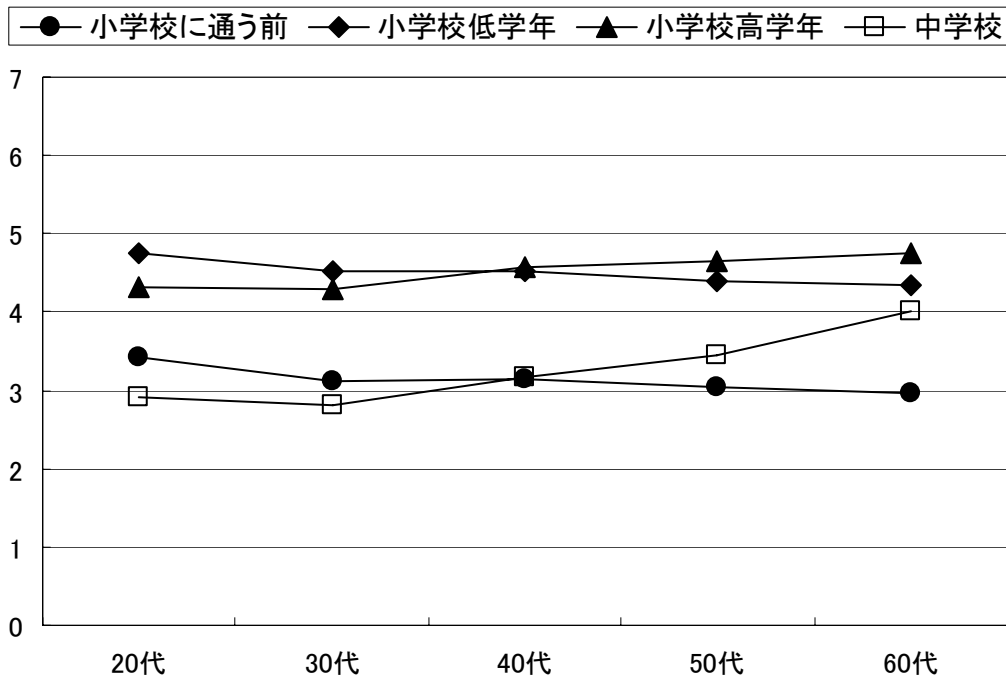


図 3-1-② 「動植物とのかかわり」各年齢期総得点の平均 [0-10 点]

表 3-1-② 各年代における平均値の比較 (自然体験)

年代	小学校に通う前	小学校低学年	小学校高学年	中学校
20代-30代	n.s.	n.s.	n.s.	n.s.
20代-40代	n.s.	n.s.	n.s.	n.s.
20代-50代	*	*	*	*
20代-60代	*	*	*	*
30代-40代	F=3.85 **	F=3.67 **	F=5.87 ***	F=33.79 ***
30代-50代	n.s.	n.s.	*	*
30代-60代	n.s.	n.s.	*	*
40代-50代	n.s.	n.s.	n.s.	n.s.
40代-60代	n.s.	n.s.	n.s.	*
50代-60代	n.s.	n.s.	n.s.	*

\*p<.05 \*\*p<.01 \*\*\*p<.001 n.s.(有意ではない)

【「動植物とのかかわり」に関する 5 項目】

- ・米や野菜などを栽培したこと
- ・花を育てたこと
- ・ペットなどの生き物を世話したこと
- ・チョウやトンボ、バッタなどの昆虫を捕まえたこと
- ・野鳥を見たり、鳴く声を聞いたこと

成人調査の結果を用い、「動植物とのかかわり」に関する 5 項目を得点化し、年齢期ごとに各年代の平均値を比較したところ、中学校では年代間に有意な差がみられ、若い世代の方が値が低くなっている傾向がみられる。一方、小学校に通う前と小学校低学年では、20代と50代・60代との間に有意な差がみられ、20代の平均値の方が高い。

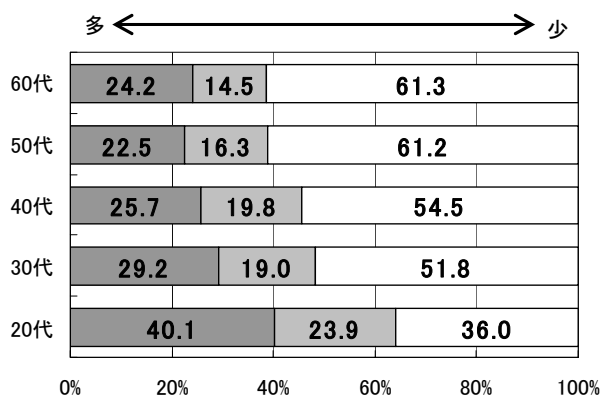


図 3-1-②-1「米や野菜などを栽培したこと(子どもの頃)の推移」

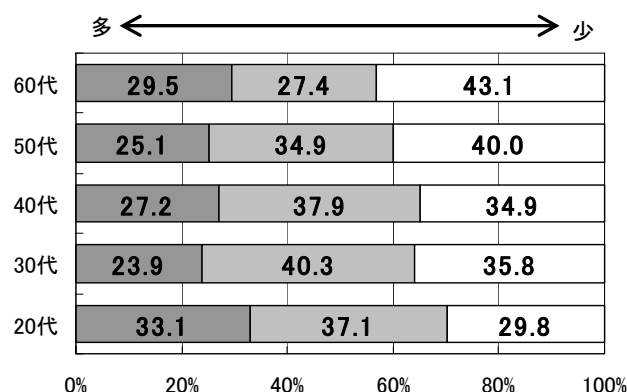
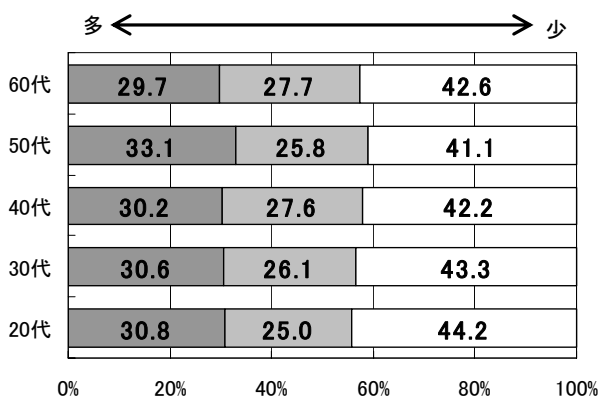
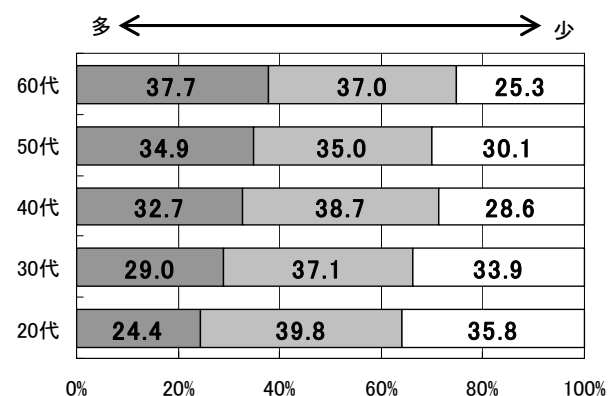


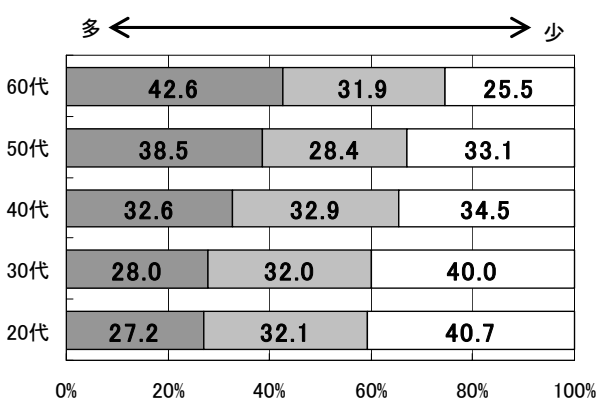
図 3-1-②-2「花を育てたこと(子どもの頃)の推移」



3-1-②-3「ペットなどの生き物を世話したこと(子どもの頃)の推移」



3-1-②-4「チョウやトンボ, バッタなどの昆虫を捕まえたこと(子どもの頃)の推移」



3-1-②-5「野鳥を見たり, 鳴く声を聞いたこと(子どもの頃)の推移」

■ 多 □ 中 □ 少

「動植物とのかかわり」に関する 5 項目でみると、「チョウやトンボ, バッタなどの昆虫を捕まえたこと」, 「野鳥を見たり, 鳴く声を聞いたこと」について, 体験の多い群でみると若い世代ほど割合が減っており, 60代と20代では13ポイント以上の差がみられる。

一方, 「米や野菜などを栽培したこと」については, 若い世代ほど割合が増えており, 体験の多い群においては, 60代と20代の差は16ポイントある。

「ペットなどの生き物を世話したこと」, 「花を育てたこと」については, 有意な差がみられず, 年代による変化はみられない。

### ③ 友だちとの遊び

【成人調査】

- ◇ 小学校期の「友だちとの遊び」は、現在の 40 代から 20 代にかけて大幅に減っている。
- ◇ 現在の 60 代は他の年代と比べ、小学校に通う前の「友だちとの遊び」は少ないが、中学校の「友だちとの遊び」は多い。

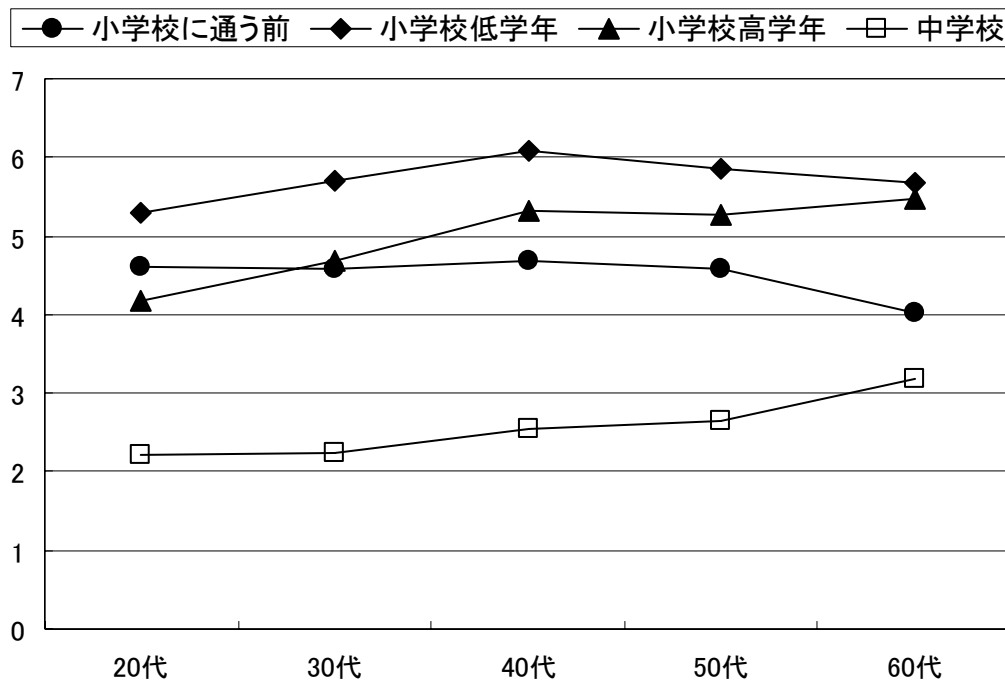


図 3-1-③ 「友だちとの遊び」各年齢期総得点の平均 [0-10 点]

表 3-1-③ 各年代における平均値の比較(友だちとの遊び)

年代	小学校に通う前	小学校低学年	小学校高学年	中学校
20代-30代	n.s.	*	*	n.s.
20代-40代	n.s.	*	*	*
20代-50代	n.s.	*	*	*
20代-60代	*	*	*	*
30代-40代	F=8.69 ***	F=13.64 ***	F=45.77 ***	F=29.79 ***
30代-50代	n.s.	n.s.	*	*
30代-60代	*	n.s.	*	*
40代-50代	n.s.	n.s.	n.s.	n.s.
40代-60代	*	*	n.s.	*
50代-60代	*	n.s.	n.s.	*

\*p<.05 \*\*p<.01 \*\*\*p<.001 n.s.(有意ではない)

【「友だちとの遊び」に関する 5 項目】

- ・かくれんぼや缶けりをしたこと
- ・ままごとやヒーローごっこをしたこと
- ・すもうやおしくらまんじゅうをしたこと
- ・友人とケンカしたこと
- ・弱い者いじめやケンカを注意したり、やめさせたこと

成人調査の結果を用い、「友だちとの遊び」に関する 5 項目を得点化し、年齢期ごとに各年代を比較したところ、小学校低学年と小学校高学年で 40 代から 20 代にかけて低下している。40 代から 20 代間に平均値に有意な差がみられ、その傾向が顕著である。60 代は他の年代と比較して小学校に通う前は値が低い、中学校では値が高くなっている。

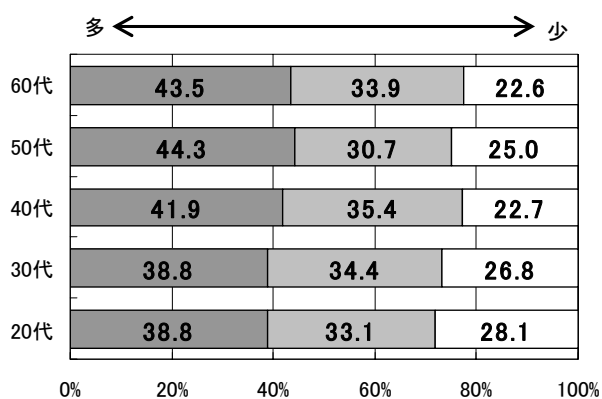


図 3-1-③-1 「かくれんぼや缶けりをしたこと(子どもの頃)の推移」

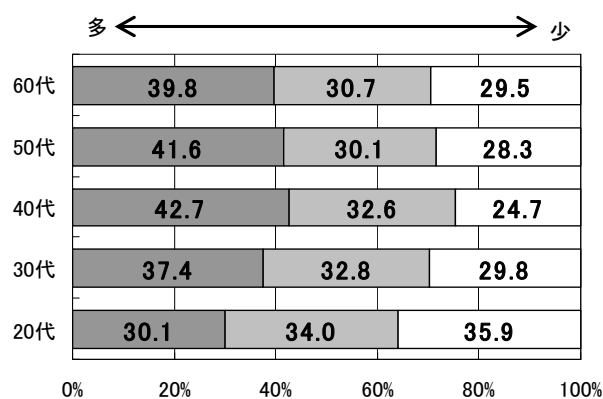


図 3-1-③-2 「ままごとやヒーローごっこをしたこと(子どもの頃)の推移」

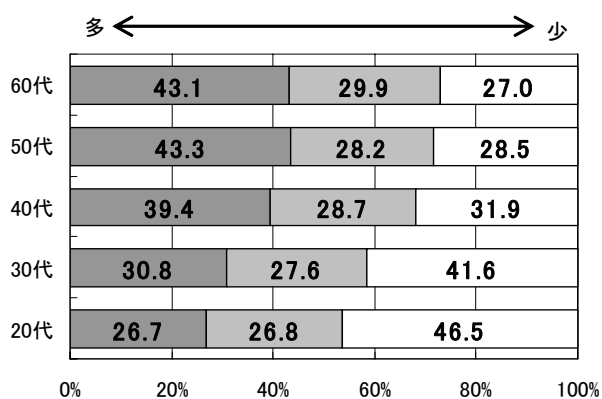


図 3-1-③-3 「すもうやおしくらまんじゅうをしたこと(子どもの頃)の推移」

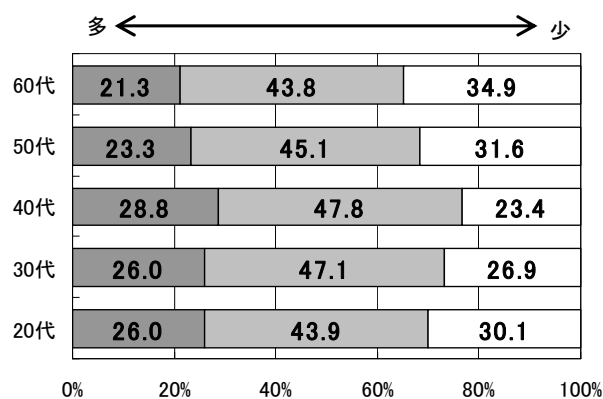


図 3-1-③-4 「友人とケンカしたこと(子どもの頃)の推移」

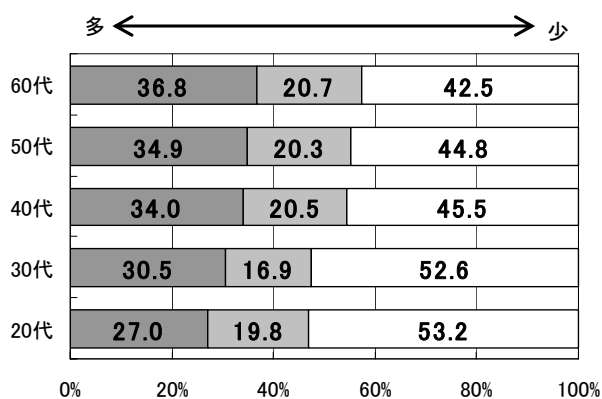


図 3-1-③-5 「弱い者いじめやケンカを注意したり、やめさせたこと(子どもの頃)の推移」

■ 多 ■ 中 □ 少

「友だちとの遊び」に関する 5 項目でみると、「かくれんぼや缶けりをしたこと」、「ままごとやヒーローごっこをしたこと」、「すもうやおしくらまんじゅうをしたこと」「弱い者いじめやケンカを注意したり、やめさせたこと」の 4 項目については、若い世代ほど体験の多い群の割合が減っている傾向がみられる。

「友人とケンカしたこと」については、40代の割合が大きいが、特徴的な傾向はみられない。



#### ④ 地域活動

【成人調査】

◇ 現在の 60 代は、小学校高学年と中学校での「地域活動」が多い。

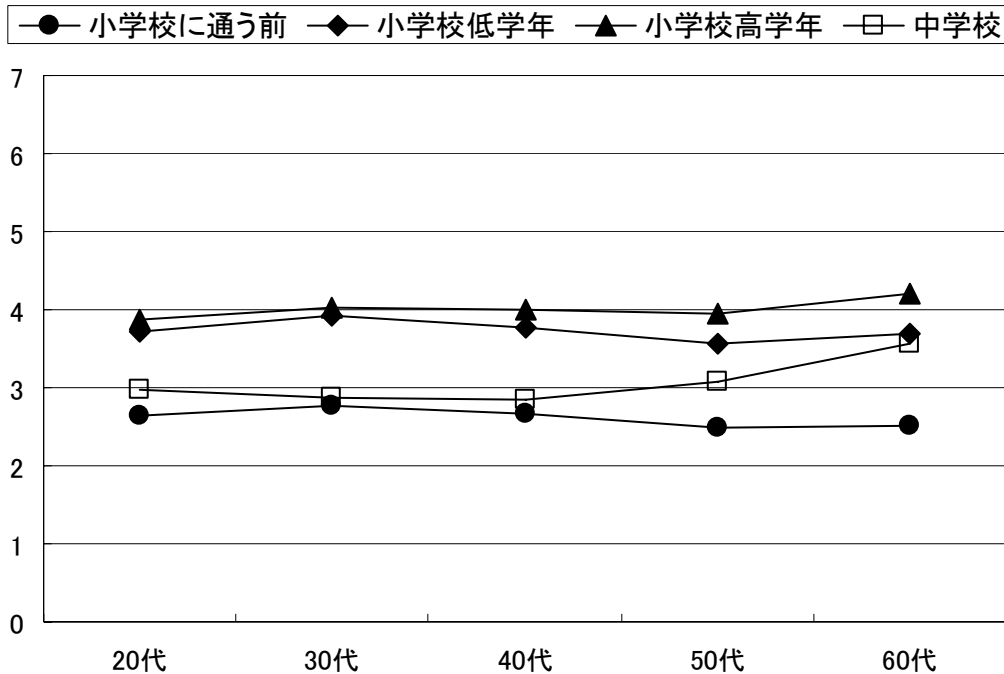


図 3-1-④ 「地域活動」各年齢期総得点の平均 [0-10 点]

表 3-1-④ 各年代における平均値の比較 (地域活動)

年代	小学校に通う前	小学校低学年	小学校高学年	中学校
20代-30代	n.s.	n.s.	n.s.	n.s.
20代-40代	n.s.	n.s.	n.s.	n.s.
20代-50代	n.s.	n.s.	n.s.	n.s.
20代-60代	n.s.	n.s.	*	*
30代-40代	F=2.30	F=3.08	F=2.70	F=15.42
30代-50代	n.s.	*	*	***
30代-60代	n.s.	n.s.	n.s.	*
40代-50代	n.s.	n.s.	n.s.	n.s.
40代-60代	n.s.	n.s.	n.s.	*
50代-60代	n.s.	n.s.	n.s.	*

【「地域活動」に関する 5 項目】

- ・近所の小さい子どもと遊んであげたこと
- ・近所の人に叱られたこと
- ・バスや電車で体の不自由な人やお年寄りに席をゆずったこと
- ・祭りに参加したこと
- ・地域清掃に参加したこと

\*p<.05 \*\*p<.01 \*\*\*p<.001 n.s.(有意ではない)

成人調査の結果を用い、「地域活動」に関する 5 項目を得点化し、年齢期ごとに各年代を比較すると、小学校に通う前～小学校高学年では各年代の平均値の差があまりみられないが、小学校高学年と中学校では、60代が他の年代より値が高い傾向がみられる。

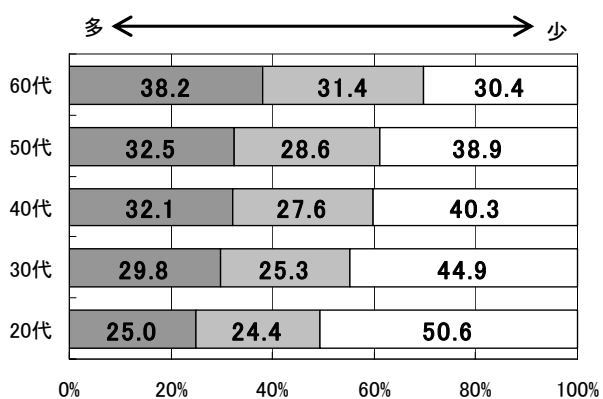


図 3-1-④-1 「近所の小さい子どもと遊んであげたこと(子どもの頃)の推移」

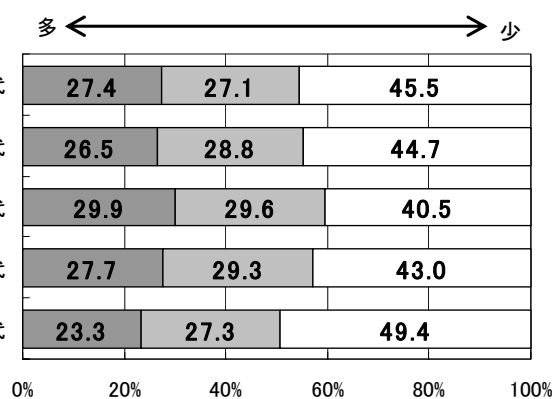


図 3-1-④-2 「近所の人に叱られたこと(子どもの頃)の推移」

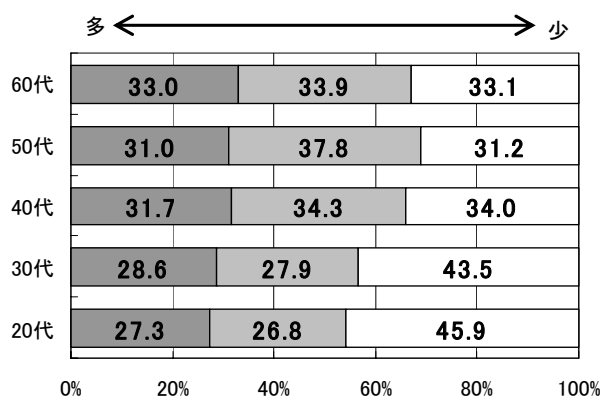


図 3-1-④-3 「バスや電車で体の不自由な人やお年寄りに席をゆずったこと(子どもの頃)の推移」

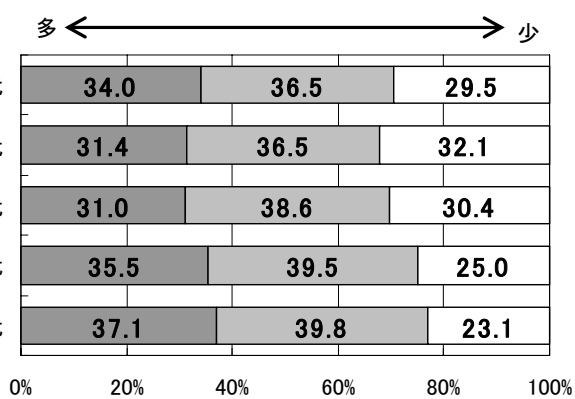


図 3-1-④-4 「祭りに参加したこと(子どもの頃)の推移」

■ 多 □ 中 □ 少

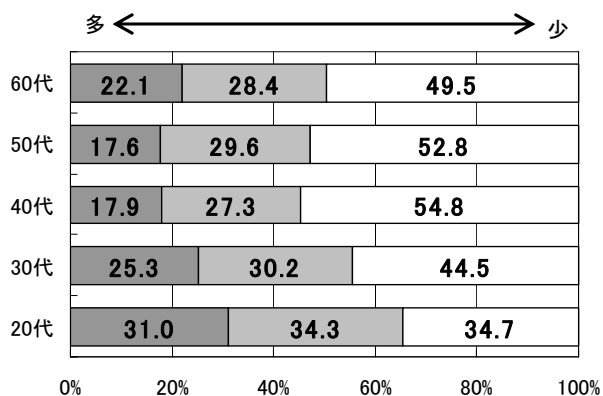


図 3-1-④-5 「地域清掃に参加したこと(子どもの頃)の推移」

「地域活動」に関する5項目で見ると、「近所の小さい子どもと遊んであげたこと」、「バスや電車で体の不自由な人やお年寄りに席をゆずったこと」については、若い世代ほど体験の多い群の割合が減っており、「近所の小さい子どもと遊んであげたこと」では60代と20代で13ポイントの差がある。

「祭りに参加したこと」、「地域清掃に参加したこと」については、60代から40代にかけて減少するものの30代以降増加傾向がみられる。

「近所の人に叱られたこと」については、20代が他の年代に比べて割合が低い。

## ⑤ 家族行事

【成人調査】

- ◇ 小学校に通う前と小学校低学年では若い世代ほど「家族行事」の体験が増えている。
- ◇ 中学校での「家族行事」は、20代と60代が他の年代に比べて体験した割合が高い。

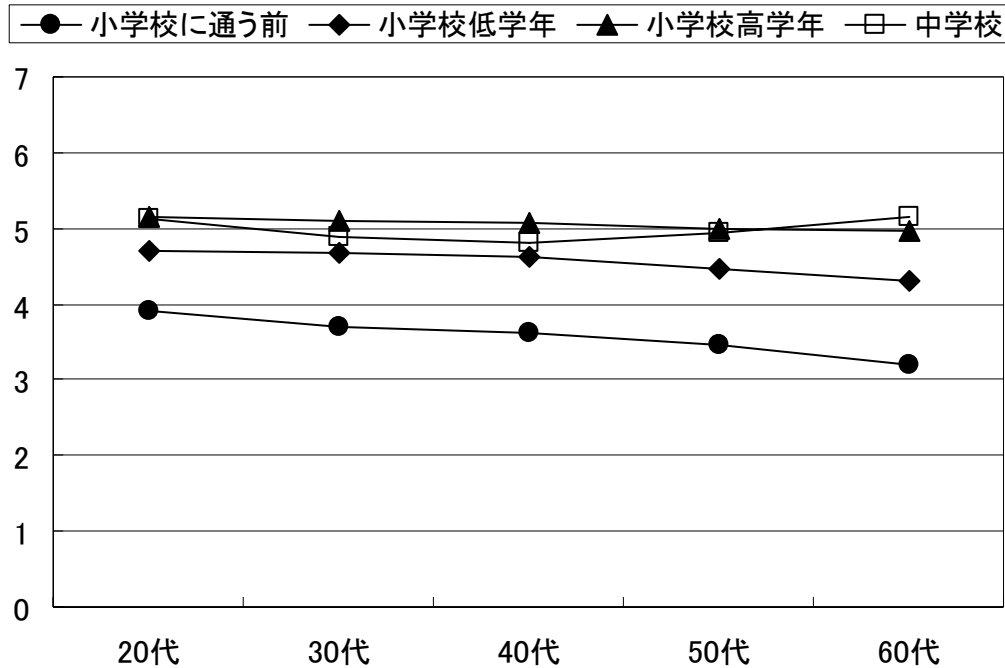


図 3-1-⑤ 「家族行事」各年齢期総得点の平均[0-10点]

表 3-1-⑤ 各年代における平均値の比較(家族行事)

年代	小学校に通う前	小学校低学年	小学校高学年	中学校
20代-30代	n.s.	n.s.	n.s.	n.s.
20代-40代	n.s.	n.s.	n.s.	*
20代-50代	*	n.s.	n.s.	n.s.
20代-60代	*	*	n.s.	n.s.
30代-40代	F=12.39 ***	F=4.92 ***	F=1.01 n.s.	F=3.70 **
30代-50代	n.s.	n.s.	n.s.	n.s.
30代-60代	*	*	n.s.	n.s.
40代-50代	n.s.	n.s.	n.s.	n.s.
40代-60代	*	*	n.s.	*
50代-60代	n.s.	n.s.	n.s.	n.s.

【「家族行事」に関する5項目】

- ・家族の誕生日を祝ったこと
- ・お墓参りしたこと
- ・家族の病気の看病をしたこと
- ・親戚、友人の家にひとりで宿泊したこと
- ・家族で家の大掃除をしたこと

\*p<.05 \*\*p<.01 \*\*\*p<.001 n.s.(有意ではない)

成人調査の結果を用い、「家族行事」に関する5項目を得点化し、年齢期ごとに各年代を比較したところ、小学校に通う前は若い世代ほど「家族行事」が増加している傾向がみられる。小学校低学年では、20代～40代が50代～60代に比べて値が高く、ここでも若い世代ほど増加している傾向がみられる。小学校高学年では、年代間に差がみられない。中学校では、20代と60代が他の年代に比べて値が高い。

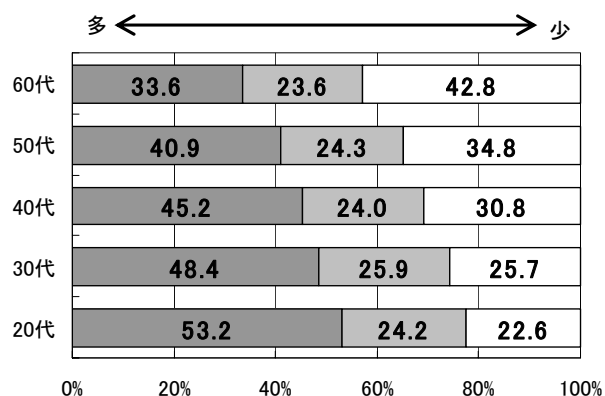


図 3-1-⑤-1 「家族の誕生日を祝ったこと(子どもの頃)の推移」

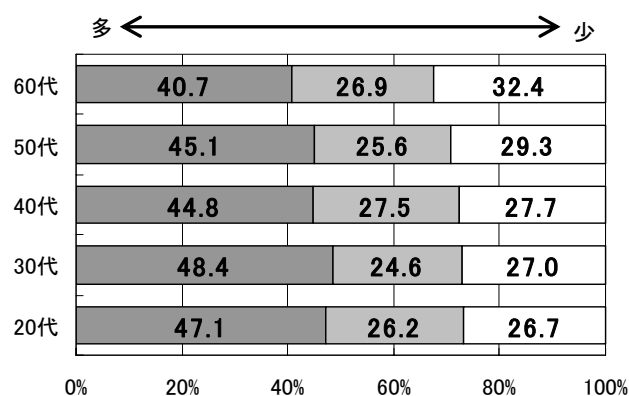


図 3-1-⑤-2 「お墓参りしたこと(子どもの頃)の推移」

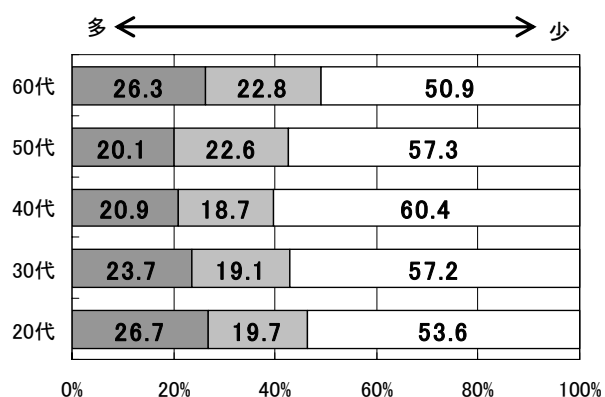


図 3-1-⑤-3 「家族の病気の看病をしたこと(子どもの頃)の推移」

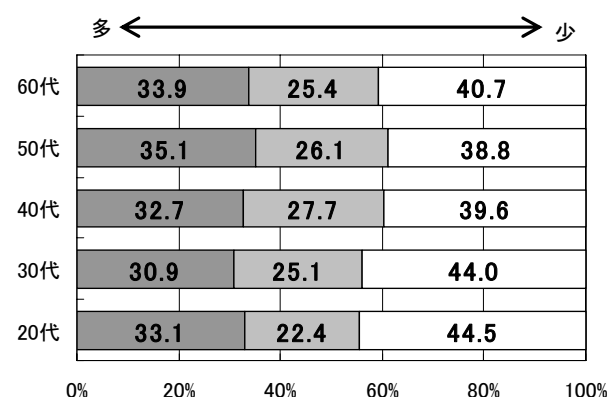


図 3-1-⑤-4 「親戚、友人の家にひとりで宿泊したこと(子どもの頃)の推移」

■ 多 ■ 中 □ 少

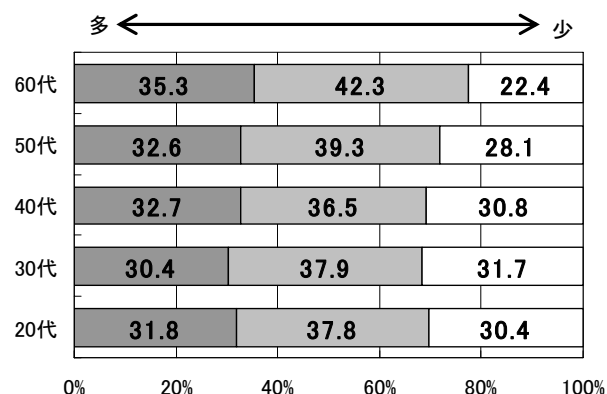


図 3-1-⑤-5 「実家で家の大掃除をしたこと(子どもの頃)の推移」

家族行事に関する 5 項目でみると、「家族の誕生日を祝ったこと」では、若い世代ほど体験が多い群の割合が高く、体験が多い群でみると 60代から 20代に徐々に増え続け、60代が 33.6%なのに対し、20代が 53.2%で 20ポイント上回る。

「実家で家の大掃除をしたこと」については、若い世代ほど減少している傾向がある。

「お墓参りをしたこと」、「家族の病気を看病したこと」、「親戚、友人の家にひとりで宿泊したこと」については、特徴的な傾向はみられない。

## ⑥ 家事手伝い

【成人調査】

- ◇ 小学校に通う前は、現在の 20 代が他の年代に比べて「家事手伝い」の体験が多い。
- ◇ 中学校では現在の 60 代から 30 代にかけて「家事手伝い」の体験が少なくなり、20 代で増加している。

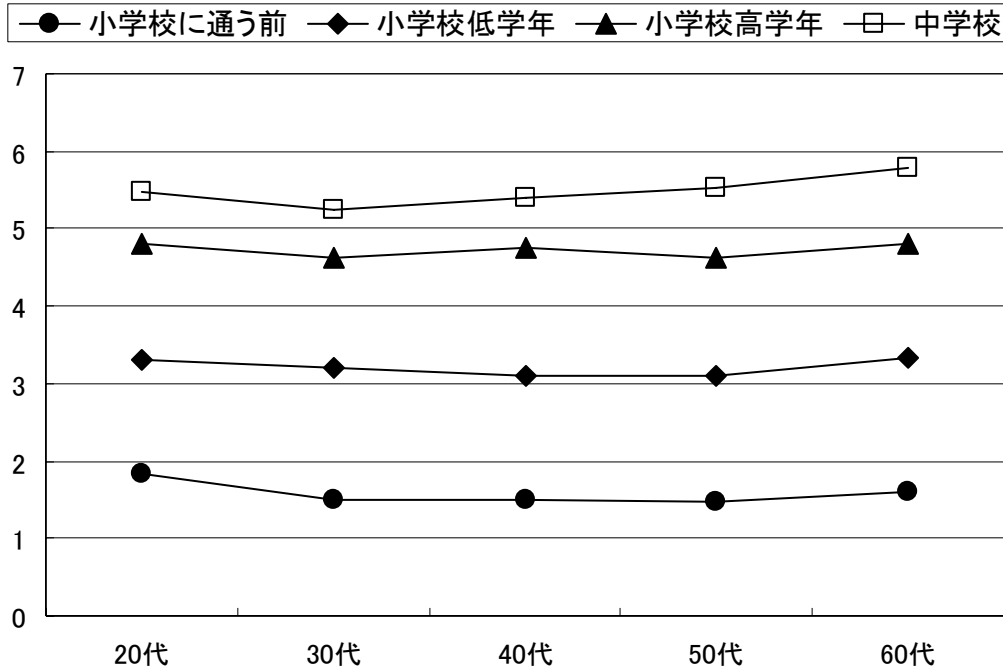


図 3-1-⑥ 「家事手伝い」各年齢期総得点の平均 [0-10 点]

表 3-1-⑥ 各年代における平均値の比較 (家事手伝い)

年代	小学校に通う前	小学校低学年	小学校高学年	中学校
20代-30代	*	n.s.	n.s.	n.s.
20代-40代	*	n.s.	n.s.	n.s.
20代-50代	*	n.s.	n.s.	n.s.
20代-60代	n.s.	n.s.	n.s.	n.s.
30代-40代	F=3.72	F=1.68	F=0.93	F=4.17
30代-50代	**	n.s.	n.s.	**
30代-60代	n.s.	n.s.	n.s.	*
40代-50代	n.s.	n.s.	n.s.	n.s.
40代-60代	n.s.	n.s.	n.s.	n.s.
50代-60代	n.s.	n.s.	n.s.	n.s.

【「家事手伝い」に関する 5 項目】

- ・ナイフや包丁で、果物の皮をむいたり、野菜を切ったこと
- ・家の中の掃除や整頓を手伝ったこと
- ・ゴミ袋を出したり、捨てたこと
- ・洗濯をしたり干したりしたこと
- ・食器をそろえたり、片付けたりしたこと

\*p<.05 \*\*p<.01 \*\*\*p<.001 n.s.(有意ではない)

成人調査の結果を用い、「家事手伝い」に関する 5 項目を得点化し、年齢期ごとに各年代を比較したところ、小学校に通う前は、20 代が他の年代に比べて値が高い。小学校低学年と小学校高学年では、年代間に差はみられない。中学校では 60 代から 30 代にかけて値が低くなっている。

【成人調査】

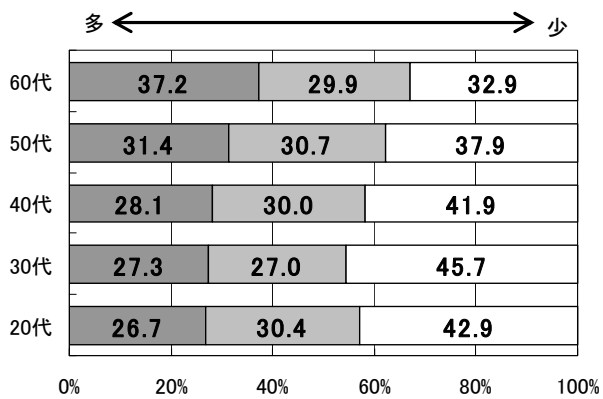


図 3-1-⑥-1 「ナイフや包丁で、果物の皮をむいたり、野菜を切ったこと(子どもの頃)の推移」

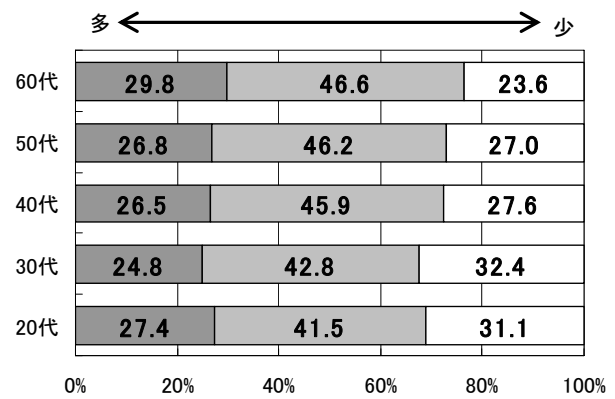


図 3-1-⑥-2 「家の中の掃除や整頓を手伝ったこと(子どもの頃)の推移」

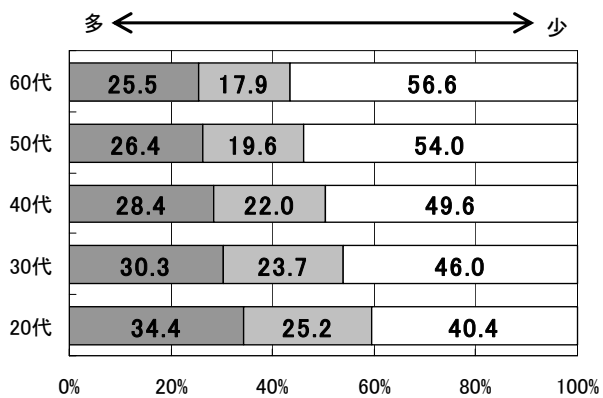


図 3-1-⑥-3 「ゴミ袋を出したり、捨てたこと(子どもの頃)の推移」

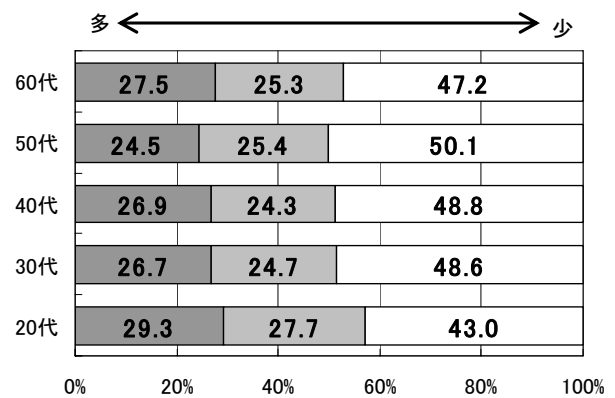


図 3-1-⑥-4 「洗濯をしたり干したりしたこと(子どもの頃)の推移」

■ 多 □ 中 □ 少

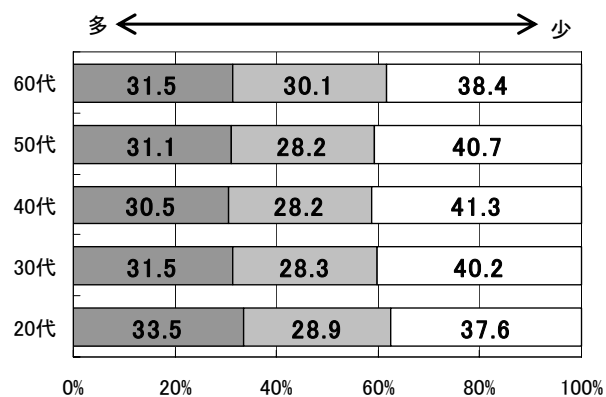


図 3-1-⑥-5 「食器をそろえたり、片付けたりしたこと(子どもの頃)の推移」

「家事手伝い」に関する5項目でみると、「ナイフや包丁で、果物の皮をむいたり、野菜を切ったこと」については若い世代ほど減少している傾向がみられる。それに対し、「ゴミ袋を出したり、捨てたこと」については、若い世代ほど増えている。

「家の中の掃除や整頓を手伝ったこと」については特徴的な傾向はみられず、「食器をそろえたり、片付けたりしたこと」、「洗濯をしたり干したこと」については、年代間に差がみられない。

## 2. 「体験の力」の実態

【成人調査】

◇ 「体験の力」の得点は、世代が上がるほど高くなる傾向が見られる。特に「規範意識」、「人間関係能力」、「職業意識」、「文化的作法・教養」においてその傾向が顕著にみられる。

成人調査の結果を用い、「体験の力」のカテゴリごとに合計得点の平均値を算出した。それを年代で比較したのが下図である。

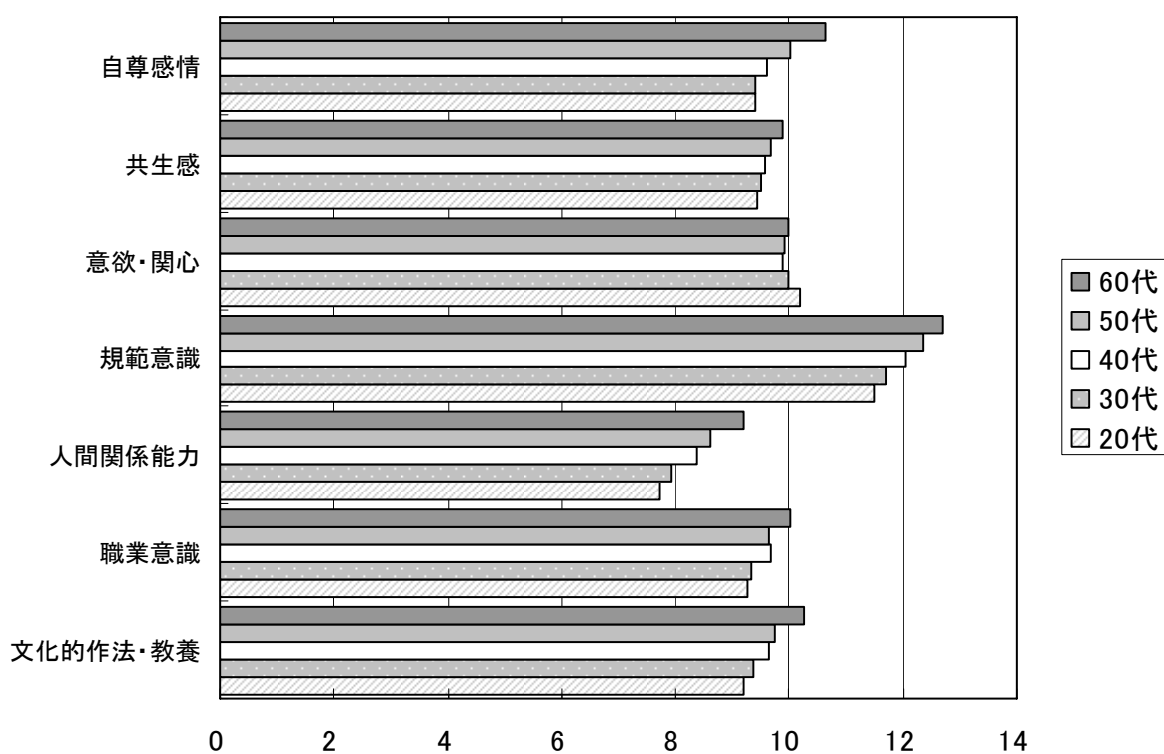


図 3-2 「子どもの頃の体験」年代別総得点の平均[0-15 点]

次頁以降では、同じく成人調査の結果を用い、「体験の力」の各項目を得点化<sup>※1</sup>し、年代ごとに合計得点の平均値の差を比較<sup>※2</sup>した。

※1 「体験の力」の得点化方法

1) 各項目の回答を「とてもあてはまる」を3点、「ややあてはまる」を2点、「あまりあてはまらない」を1点、「まったくあてはまらない」を0点と得点化

2) 各カテゴリを構成する5設問の得点(1設問0~3点×5設問=0~15点)を算出

「体験の力」カテゴリ: 「自尊感情」、「共生感」、「意欲・関心」、「規範意識」、「人間関係能力」、「職業意識」、「文化的作法・教養」

※2 平均値の比較方法

平均値の比較については、得点に有意な差がみられるかどうか分散分析を用いて検定を行った。有意な差がみられた年代間をまとめ、各グラフと並べて示した。

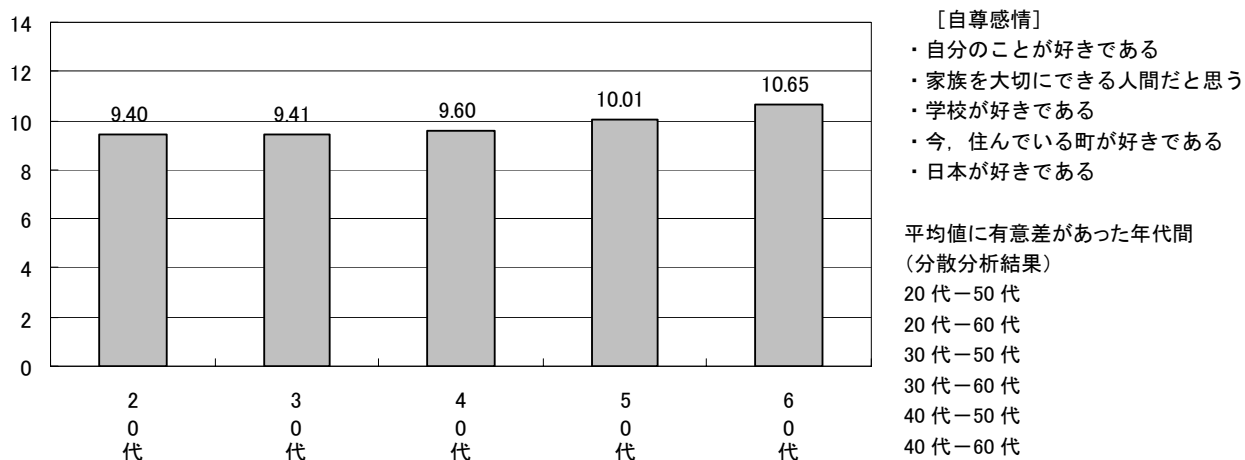


図 3-2-1 「自尊感情」合計得点の年代別得点の平均[0-15 点]

「自尊感情」については「自分のことが好きである」、「家族を大切にできる人間だと思う」等 5 項目で質問している。その 5 項目の合計得点の平均値を比較したところ、最小値が 20 代の 9.40 で、最大値が 60 代の 10.65 である。「自尊感情」において、20 代～40 代間には有意な差がみられず、20 代・30 代・40 代と 50 代、20 代・30 代・40 代と 60 代の間に有意な差がみられ、50 代から高い値を示す。

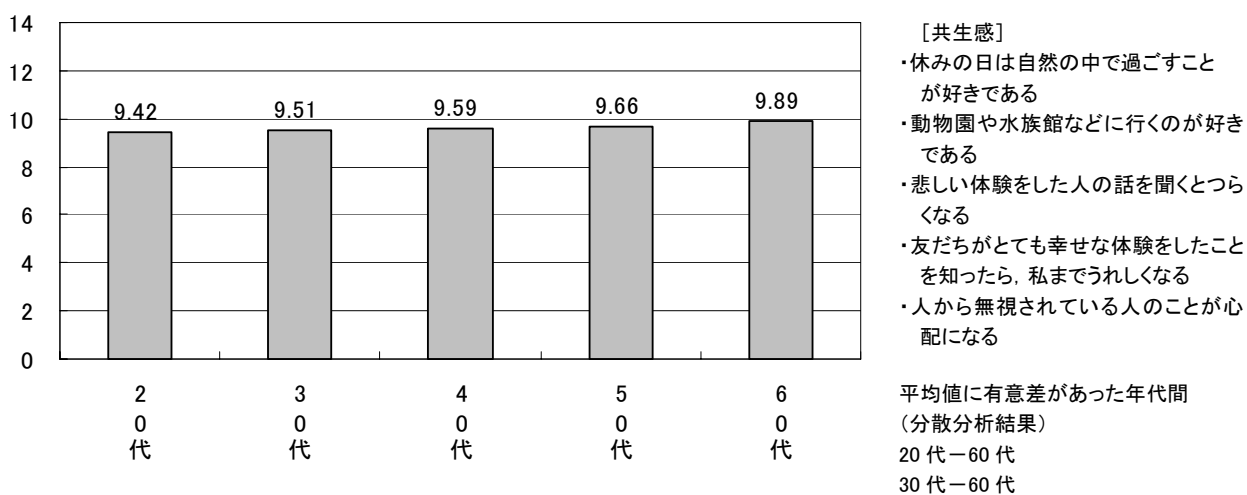
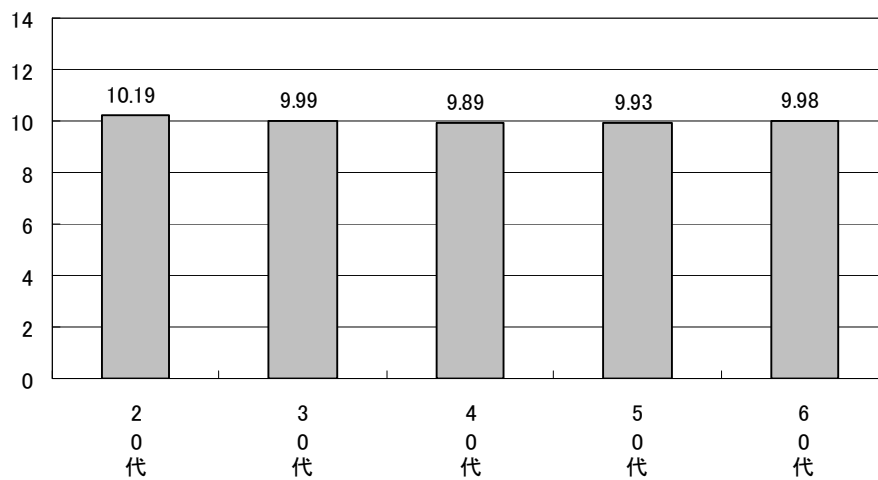


図 3-2-2 「共生感」合計得点の年代別得点の平均[0-15 点]

「共生感」については「休みの日は自然の中で過ごすことが好きである」、「動物園や水族館に行くのが好きである」等 5 項目で質問している。その 5 項目の合計得点の平均値を比較したところ、最小値が 20 代の 9.42 で、最大値が 60 代の 9.89 である。「共生感」において、20 代～40 代には有意な差がみられず、20 代・30 代と 60 代が有意な差がみられ、60 代が他の年代に比べて高い値を示す。



## 【成人調査】

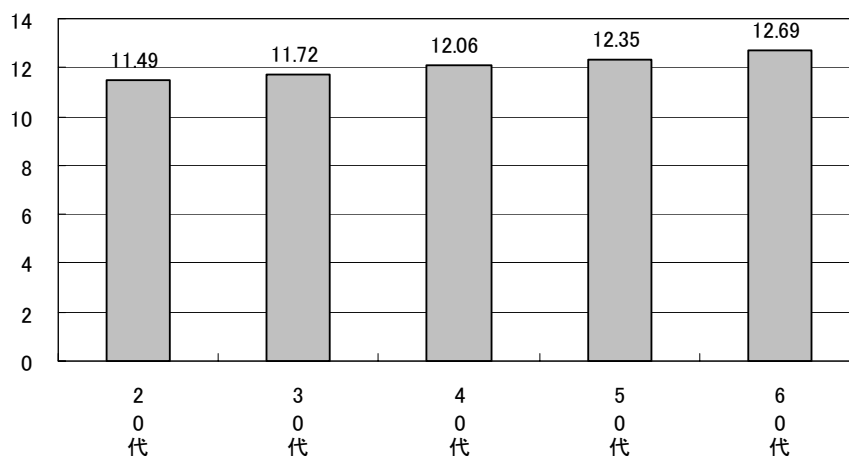


- 〔意欲・関心〕
- ・もっと深く学んでみたいことがある
  - ・なんでも最後までやり遂げたい
  - ・経験したことのないことには何でもチャレンジしてみたい
  - ・分からないことはそのままにしないで調べたい
  - ・いろいろな国に行ってみたい
- 平均値に有意差があった年代間  
(分散分析結果)

なし

図 3-2-3 「意欲・関心」合計得点の年代別得点の平均[0-15 点]

「意欲・関心」については「もっと深く学んでみたいことがある」、「何でも最後までやり遂げたい」等 5 項目で質問している。その 5 項目の合計得点の平均値を比較したところ、最小値が 40 代の 9.89 で、最大値が 20 代の 10.19 である。「意欲・関心」において、年代間に有意な差がみられず、年代間に差はない。



- 〔規範意識〕
- ・叱るべき時はちゃんと叱れる親が良いと思う
  - ・交通規則など社会のルールは守るべきだと思う
  - ・電車やバスの中で化粧や整髪をしても良いと思う
  - ・電車やバスに乗ったとき、お年寄りや身体の不自由な人には席をゆずろうと思う
  - ・他人をいじめている人がいると、腹が立つ

平均値に有意差があった年代間  
(分散分析結果)

図 3-2-4 「規範意識」合計得点の年代別得点の平均[0-15 点]

「規範意識」については「叱るべき時はちゃんと叱れる親が良いと思う」、「交通規則など社会のルールは守るべきだと思う」等 5 項目で質問している。その 5 項目の合計得点の平均値を比較したところ、最小値は 20 代の 11.49 で、最大値は 60 代の 12.69 である。「規範意識」において、20 代と 30 代間以外のすべての年代間において平均値に有意な差がみられ、年代が上がれば上がるほど高い得点を示す。

20代-40代  
20代-50代  
20代-60代  
30代-40代  
30代-50代  
30代-60代  
40代-50代  
40代-60代  
50代-60代

## 【成人調査】

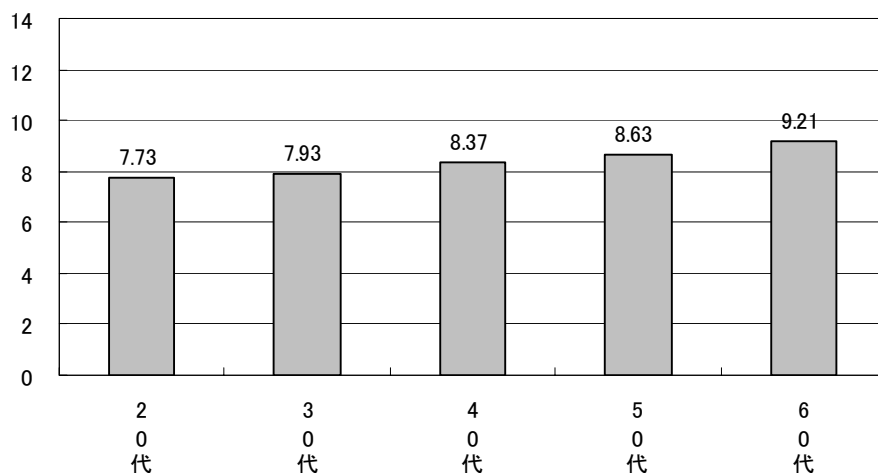


図 3-2-5 「人間関係能力」合計得点の年代別得点の平均[0-15 点]

- 【人間関係能力】
- ・人前でも緊張せずに自己紹介ができる
  - ・けんかをした友だちを仲直りさせることができる
  - ・近所の人に挨拶ができる
  - ・初めて会った人ともすぐに話ができる
  - ・友だちに相談されることがよくある

平均値に有意差があった年代間  
(分散分析結果)

- 20代-40代
- 20代-50代
- 20代-60代
- 30代-40代
- 30代-50代
- 30代-60代
- 40代-60代
- 50代-60代

「人間関係能力」については「人前でも緊張せずに自己紹介ができる」、「けんかをした友だちを仲直りさせることができる」等 5 項目で質問している。その 5 項目の合計得点の平均値を比較したところ、最小値が 20 代の 7.73 で、最大値が 60 代の 9.21 である。「人間関係能力」において、20 代と 30 代間と 40 代と 50 代間以外のすべての年代間において平均値に有意な差がみられ、年代が上がれば上がるほど高い得点を示す。

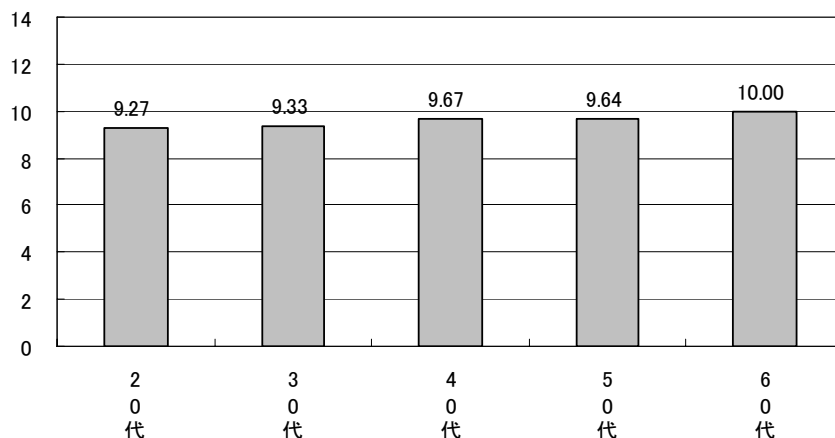


図 3-2-6 「職業意識」合計得点の年代別得点の平均[0-15 点]

- 【職業意識】
- ・自分にはなりたい職業や、やってみたい仕事がある
  - ・大人になったら仕事をするべきだと思う
  - ・できれば、社会や人のためになる仕事をしたいと思う
  - ・お金が十分にあれば、できれば仕事はやりたくないと思う
  - ・今が楽しければ、それでいいと思う

平均値に有意差があった年代間  
(分散分析結果)

- 20代-40代
- 20代-50代
- 20代-60代
- 30代-40代
- 30代-50代
- 30代-60代
- 40代-60代
- 50代-60代

「職業意識」については「自分にはなりたい職業や、やってみたい仕事がある」、「大人になったら仕事をするべきだと思う」等 5 項目で質問している。その 5 項目の合計得点の平均値を比較したところ、最小値が 20 代の 9.27 で、最大値が 60 代の 10.00 である。「職業意識」において、20 代と 30 代間と 40 代と 50 代間以外のすべての年代間において平均値に有意な差がみられ、年代が上がれば上がるほど高い得点を示す。

## 【成人調査】

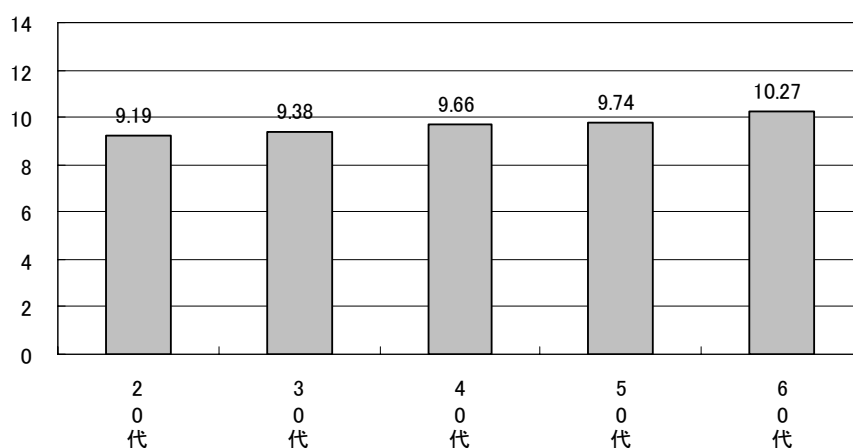


図 3-2-7 「文化的作法・教養」合計得点の年代別得点の平均[0-15 点]

- [文化的作法・教養]
- ・お盆やお彼岸にはお墓参りに行くべきだと思う
  - ・目上や年下の人と話すときは丁寧な言葉を使うことができる
  - ・ひな祭りや子どもの日、七夕、お月見などの年中行事が楽しみだ
  - ・はしを上手く使うことができる
  - ・日本の昔話を話することができる

平均値に有意差があった年代間  
(分散分析結果)

- 20代-40代
- 20代-50代
- 20代-60代
- 30代-40代
- 30代-50代
- 30代-60代
- 40代-60代
- 50代-60代

「文化的作法・教養」については「お盆やお彼岸にはお墓参りに行くべきだと思う」、「目上や年下の人と話すときは丁寧な言葉を使うことができる」等 5 項目で質問している。その 5 項目の合計得点の平均値を比較したところ、最小値が 20 代の 9.19 で、最大値が 60 代の 10.27 である。「文化的作法・教養」において、20 代と 30 代間と 40 代と 50 代間以外のすべての年代間において平均値に有意な差がみられ、年代が上がれば上がるほど高い得点を示す。

### 3. 子どもの頃の体験と「体験の力」の関係

#### ① 子どもの頃の体験と「体験の力」の関係

【成人調査】

「自然体験」、「動植物とのかかわり」、「友だちとの遊び」、「地域活動」、「家族行事」、「家事手伝い」といった子どもの頃の体験が多いほど、大人になってからの「自尊感情」、「共生感」、「意欲・関心」、「規範意識」、「人間関係能力」、「職業意識」、「文化的作法・教養」(体験の力)が高い。

成人調査の結果を用いて、子どもの頃の体験と「体験の力」の関係をみるため、それぞれの項目同士の相関係数を算出した(上位200組を別冊資料集に提示)。また、それらの項目のカテゴリごとの合計得点を用いて、子どもの頃の体験のカテゴリの多寡と「体験の力」のカテゴリ同士の相関係数を算出したところ、42組すべてにおいて正の相関がみられる。ここでは、項目1050組の相関係数を踏まえ、代表的な49組の結果を示す。

表 4-3-①.結果を提示する子どもの頃の体験と「体験の力」のカテゴリの組み合わせ

子どもの頃の体験	「体験の力」
自然体験	人間関係能力
動植物とのかかわり	共生感
友だちとの遊び	自尊感情
友だちとの遊び	規範意識
地域活動	意欲・関心
家族行事	文化的作法・教養
家事手伝い	職業意識

〔子どもの頃の体験の得点化及び多寡の分類方法〕

- 1) 各項目の回答を「何度もある」2点、「少しある」1点、「ほとんどない」0点と得点化
  - 2) 各カテゴリを構成する5設問の得点(1設問0~2点×5設問=0~10点)を年齢期(小学校に通う前~中学校)ごとに合算した後、各年齢期の合計得点を合算し、カテゴリの得点を算出
  - 3) カテゴリごとに、カテゴリの得点の平均(M)及び標準偏差(SD)を算出し、「平均+標準偏差の2分の1」以上を「多」、「平均-標準偏差の2分の1」以下を「少」、「多」と「少」の中間の三群に分類
- 子どもの頃の体験カテゴリ:「自然体験」、「動植物とのかかわり」、「友だちとの遊び」、「地域活動」、「家族行事」、「家事手伝い」

〔「体験の力」の得点化及び高低の分類方法〕

- 1) 各項目の回答を「とてもあてはまる」3点、「ややあてはまる」2点、「あまりあてはまらない」1点、「まったくあてはまらない」0点と得点化
  - 2) 各カテゴリを構成する5設問の合計得点(1設問0~3点×5設問=0~15点)を算出
  - 3) カテゴリごとに合計得点の平均(M)及び標準偏差(SD)を算出し、「平均+標準偏差の2分の1」以上を「高」、「平均-標準偏差の2分の1」以下を「低」、「高」と「低」の中間の三群に分類
- 「体験の力」カテゴリ:「自尊感情」、「共生感」、「意欲・関心」、「規範意識」、「人間関係能力」、「職業意識」、「文化的作法・教養」

「自然体験」と「人間関係能力」の各項目における関係(項目が偏らないように提示)

【成人調査】

けんかをした友だちを仲直りさせることができる(現在)

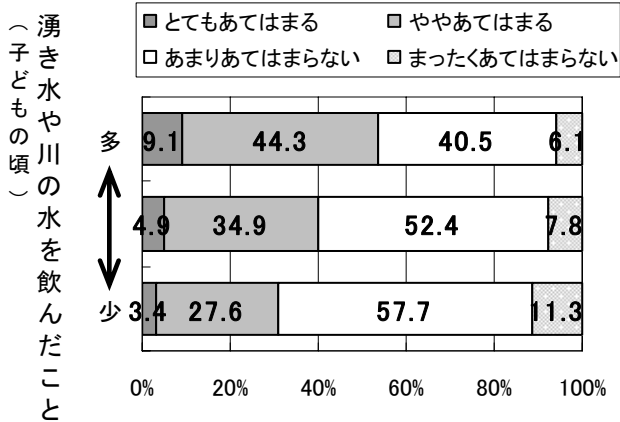


図 3-3-①-1

友だちに相談されることがよくある(現在)

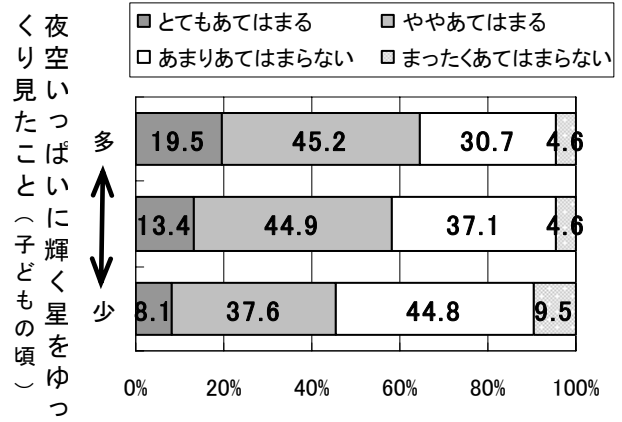


図 3-3-①-2

初めて会った人とでもすぐに話ができる(現在)

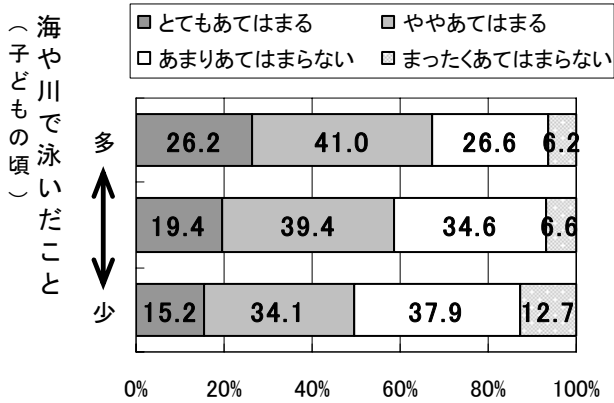


図 3-3-①-3

近所の人に挨拶(あいさつ)ができる(現在)

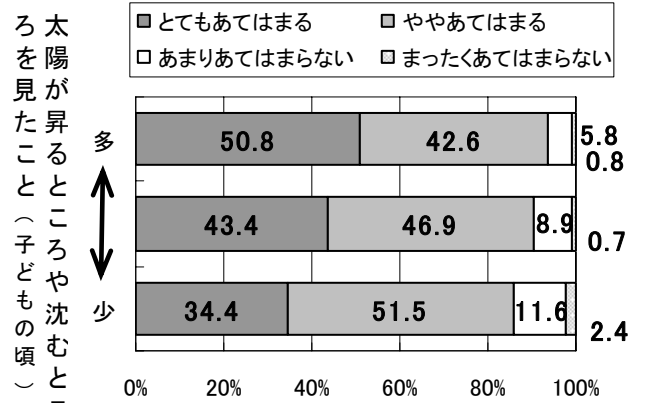


図 3-3-①-4

〔「自然体験」と「人間関係能力」の関係〕

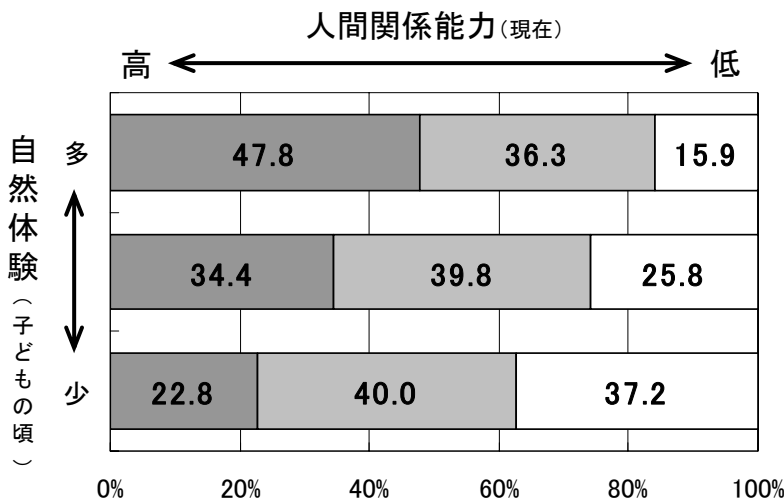


図 3-3-①-5

〔自然体験〕

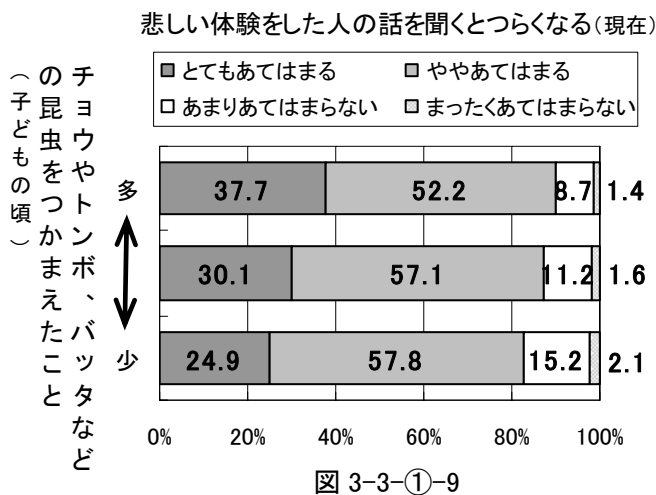
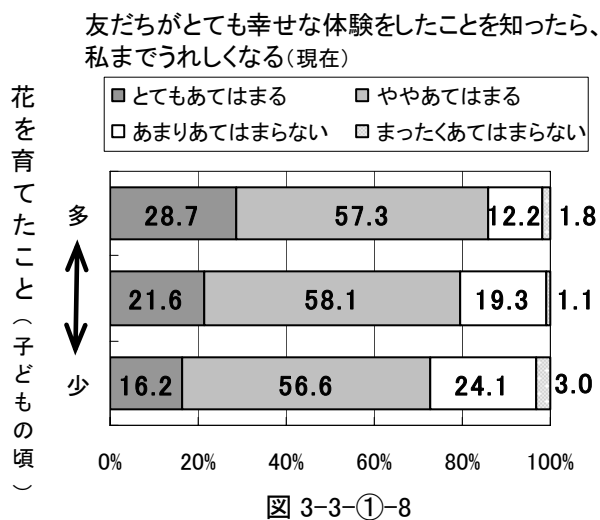
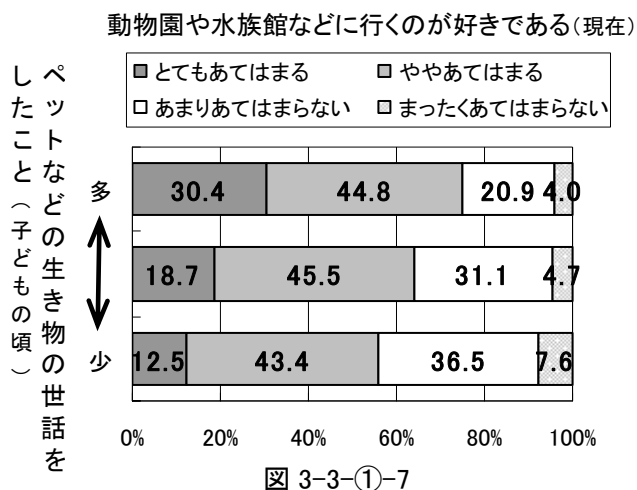
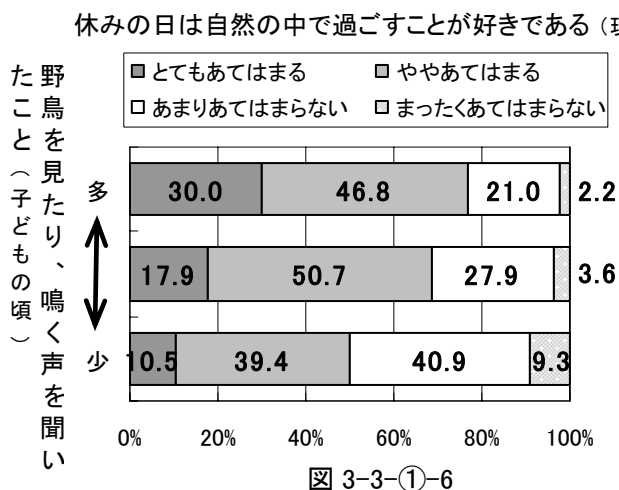
- ・海や川で貝を探ったり、魚を釣ったりしたこと
- ・海や川で泳いだこと
- ・太陽が昇るところや沈むところを見たこと
- ・夜空いっぱいに輝く星をゆっくり見たこと
- ・湧き水や川の水を飲んだこと

〔人間関係能力〕

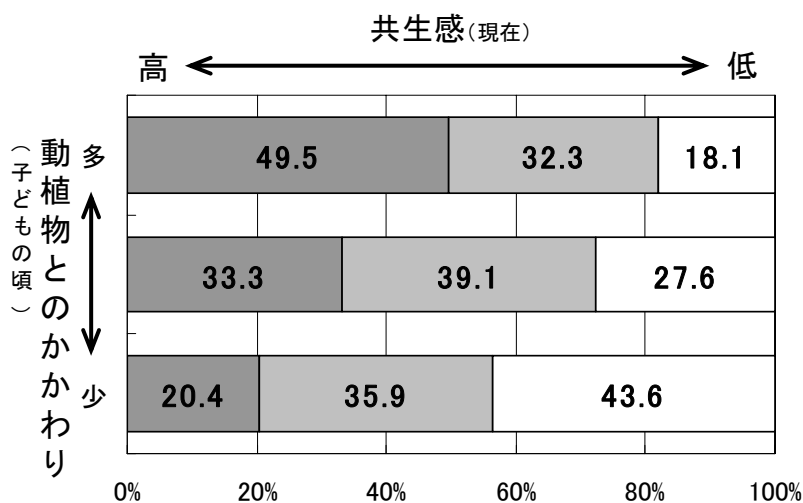
- ・人前でも緊張せずに自己紹介ができる
- ・けんかをした友だちを仲直りさせることができる
- ・近所の人に挨拶ができる
- ・初めて会った人とでもすぐに話ができる
- ・友だちに相談されることがよくある

「動植物とのかかわり」と「共生感」の各項目における関係(項目が偏らないように提示)

【成人調査】



【「動植物とのかかわり」と「共生感」の関係】



【動植物とのかかわり】

- ・米や野菜などを栽培したこと
- ・花を育てたこと
- ・ペットなどの生き物の世話をしたこと
- ・チョウやトンボ、バッタなどの昆虫をつかまえたこと
- ・野鳥を見たり、鳴く声を聞いたこと

【共生感】

- ・休みの日は自然の中で過ごすことが好きである
- ・動物園や水族館などに行くのが好きである
- ・悲しい体験をした人の話を聞くとつらくなる
- ・友だちがとても幸せな体験をしたことを知ったら、私までうれしくなる
- ・人から無視されている人のことが心配になる

図 3-3-①-10

「友だちの遊び」と「自尊感情」の各項目における関係(項目が偏らないように提示)

【成人調査】

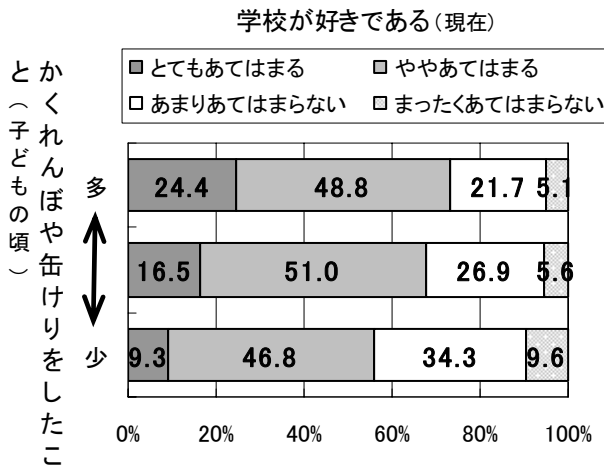


図 3-3-①-11

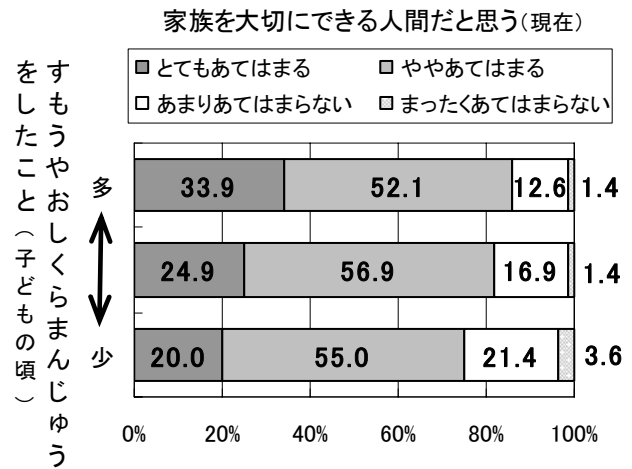


図 3-3-①-12

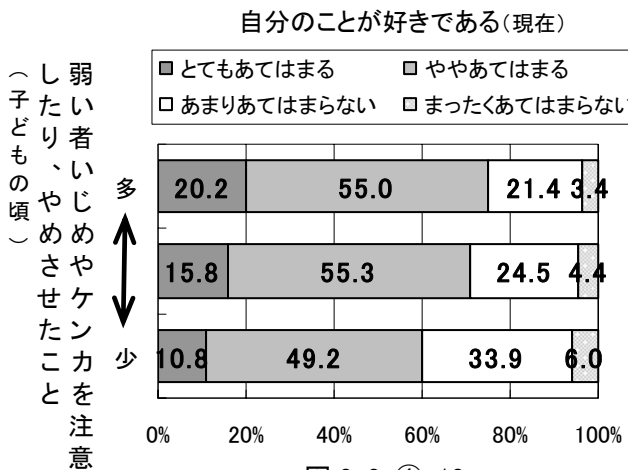


図 3-3-①-13

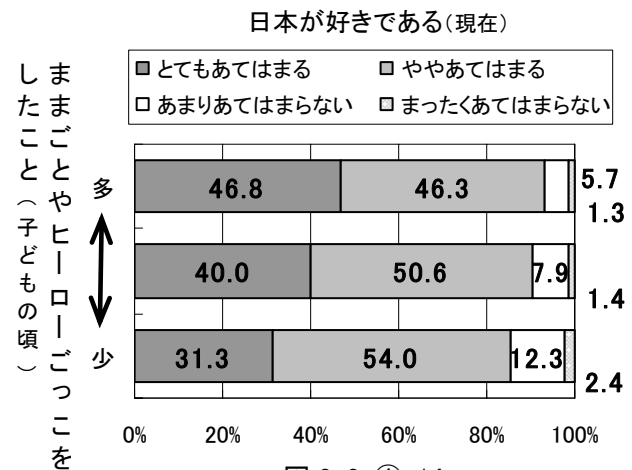


図 3-3-①-14

「友だちの遊び」と「自尊感情」の関係

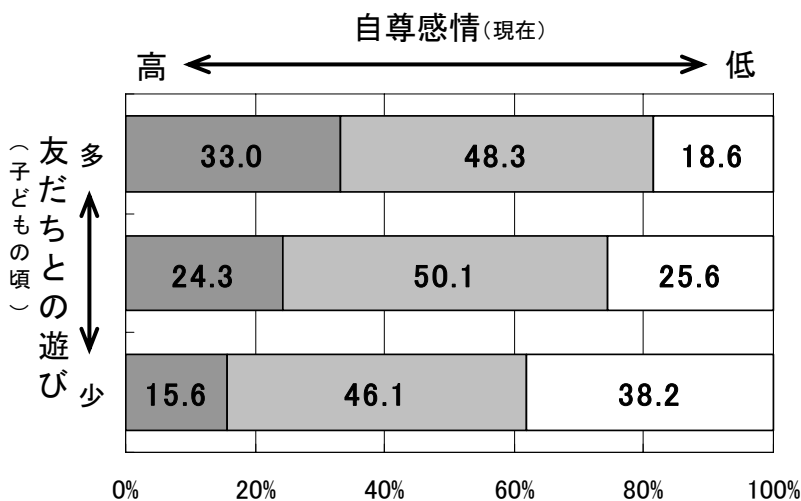


図 3-3-①-15

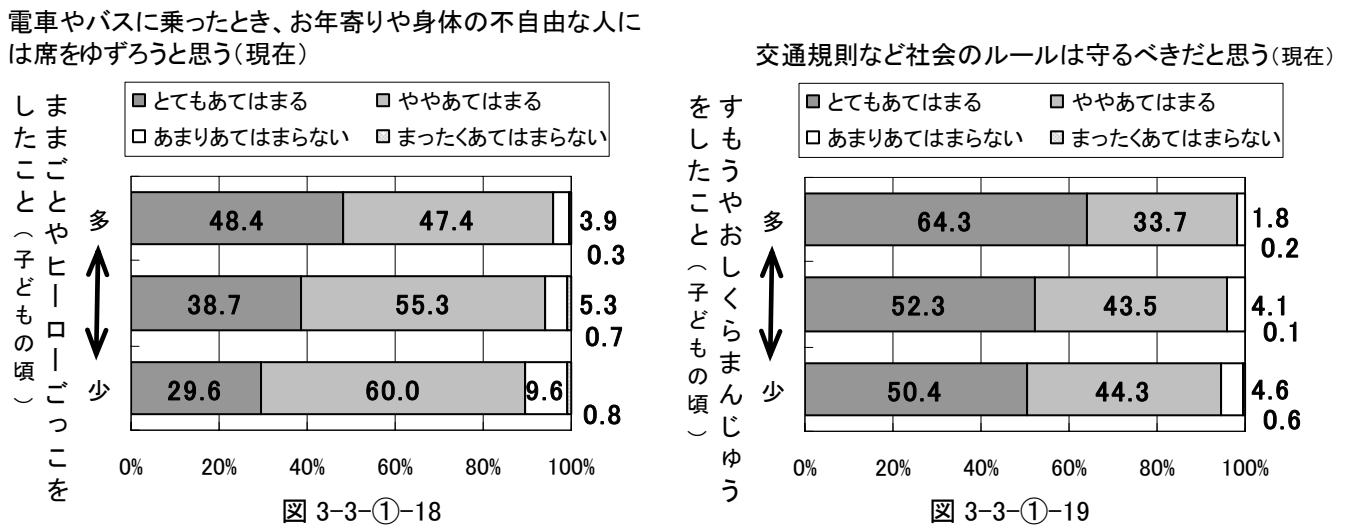
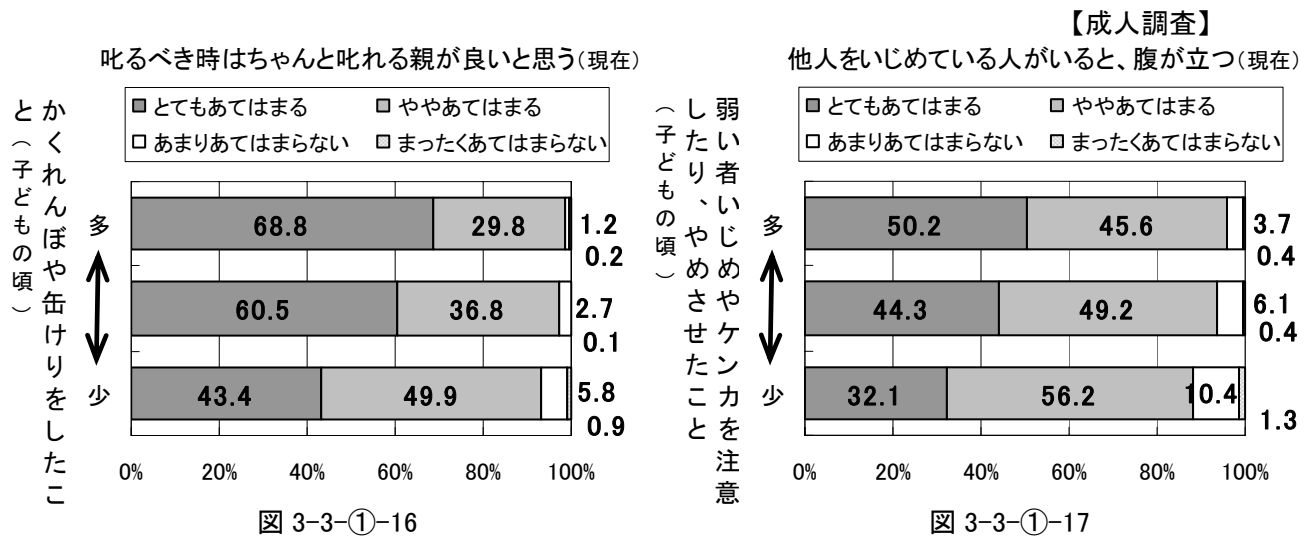
【友だちとの遊び】

- ・かくれんぼや缶けりをしたこと
- ・ままごとやヒーローごっこをしたこと
- ・すもうやおしくらまんじゅうをしたこと
- ・友人とケンカしたこと
- ・弱い者いじめやケンカを注意したり、やめさせたこと

【自尊感情】

- ・自分のことが好きである
- ・家族を大切にできる人間だと思う
- ・学校が好きである
- ・今、住んでいる町が好きである
- ・日本が好きである

「友だちの遊び」と「規範意識」の各項目における関係(項目が偏らないように提示)



〔「友だちとの遊び」と「規範意識」の関係〕

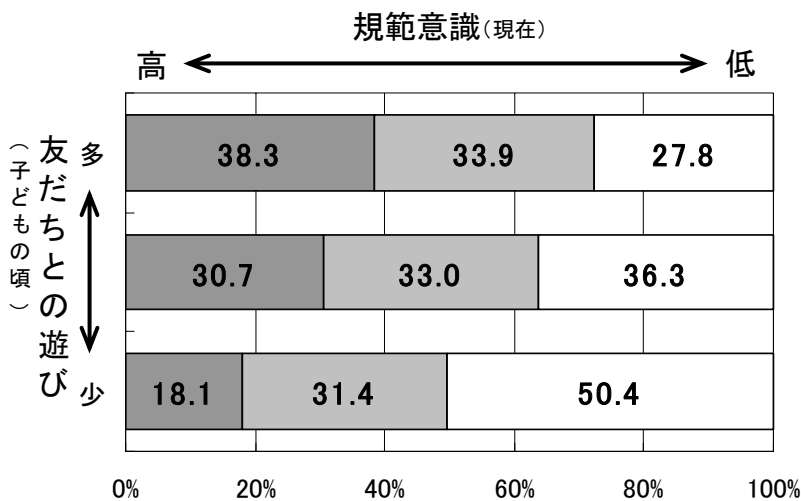


図 3-3-①-20

〔友だちとの遊び〕

- ・かくれんぼや缶けりをしたこと
- ・ままごとやヒーローごっこをしたこと
- ・すもうやおしくらまんじゅうをしたこと
- ・友人とケンカしたこと
- ・弱い者いじめやケンカを注意したり、やめさせたこと

〔規範意識〕

- ・叱るべき時はちゃんと叱れる親が良いと思う
- ・交通規則など社会のルールは守るべきだと思う
- ・電車やバスの中で化粧や整髪をしても良いと思う
- ・電車やバスに乗ったとき、お年寄りや身体の不自由な人には席をゆずろうと思う
- ・他人をいじめている人がいると、腹が立つ



「地域活動」と「意欲・関心」の各項目における関係(項目が偏らないように提示)

【成人調査】

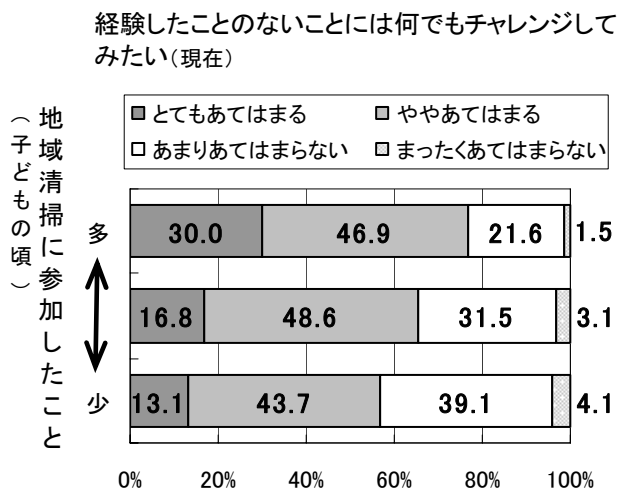


図 3-3-①-21

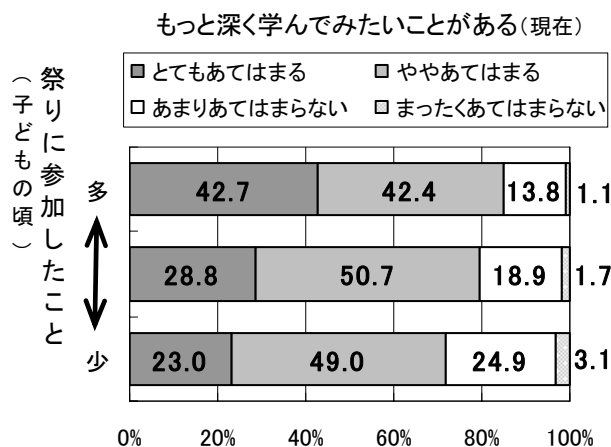


図 3-3-①-22

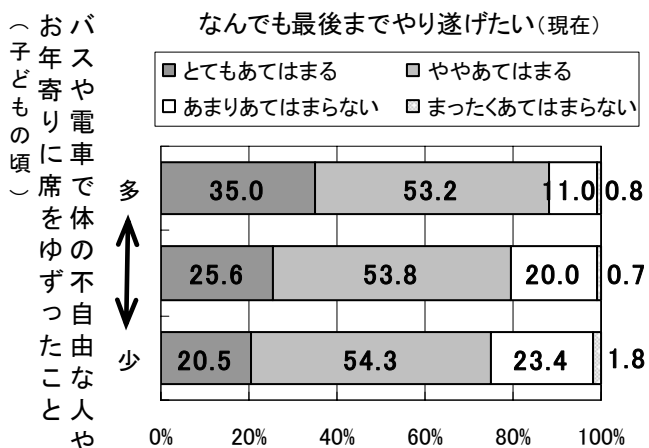


図 3-3-①-23

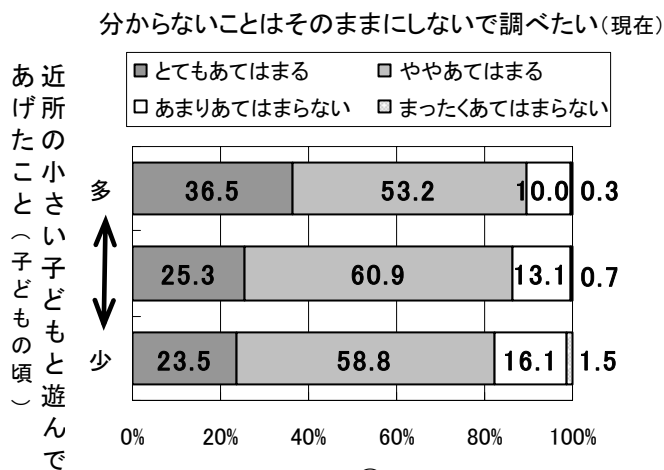


図 3-3-①-24

【「地域活動」と「意欲・関心」の関係】

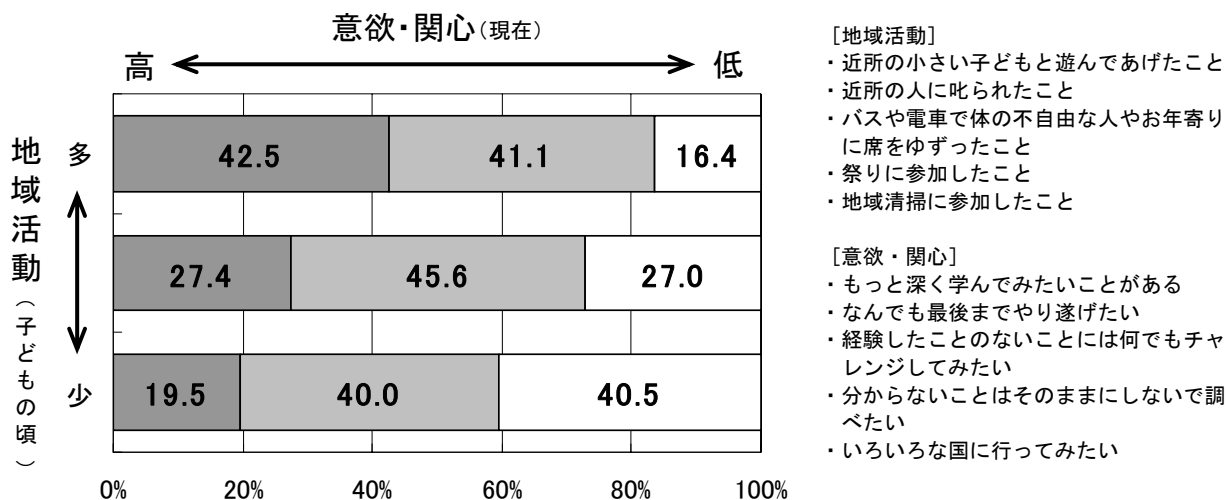


図 3-3-①-25

「家族行事」と「文化的作法・教養」の各項目における関係(項目が偏らないように提示)

【成人調査】

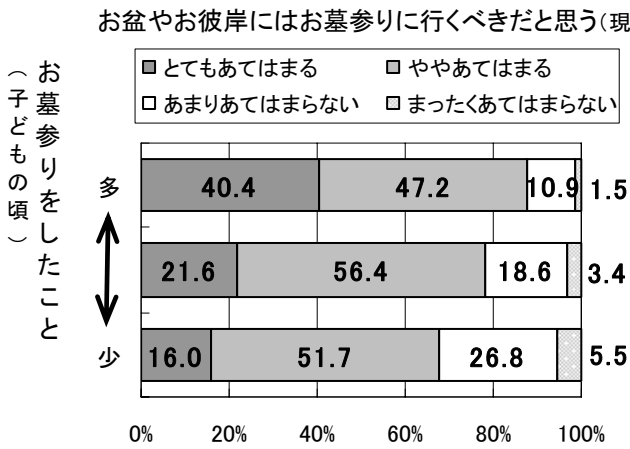


図 3-3-①-26

ひな祭りや子どもの日、七夕、お月見などの年中行事が楽しみだ(現在)

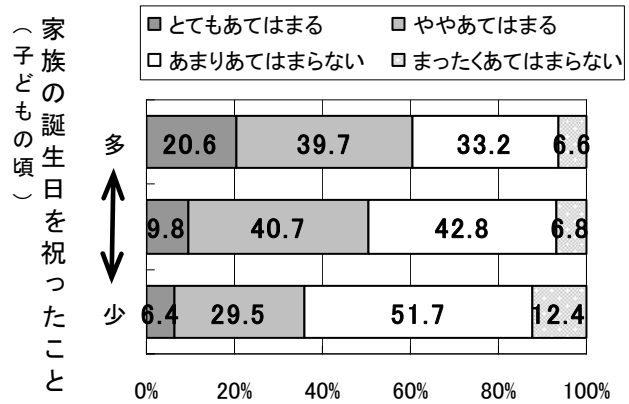


図 3-3-①-27

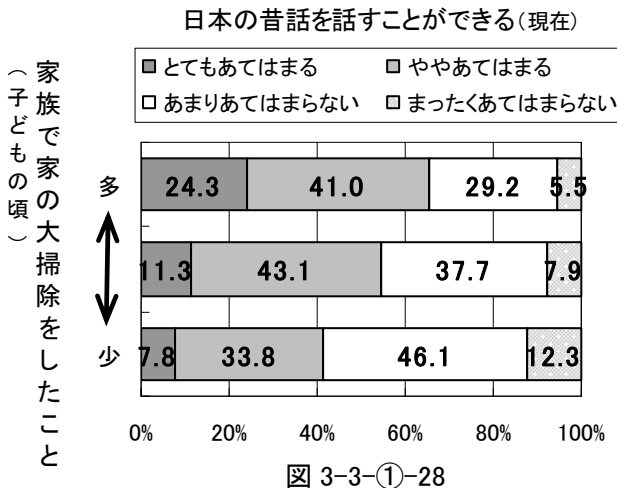


図 3-3-①-28

目上や年下の人と話すときは丁寧な言葉を使うことができる(現在)

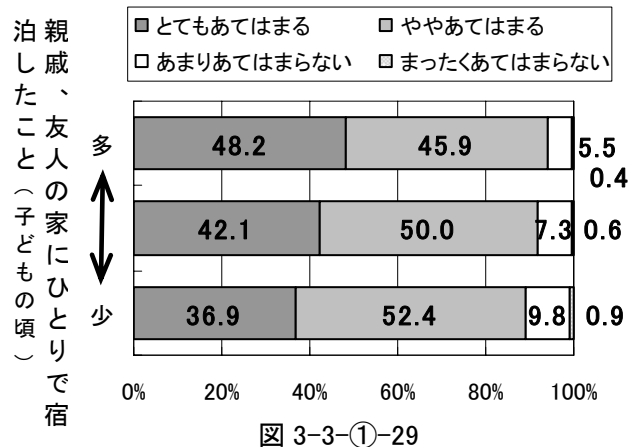


図 3-3-①-29

【「家族行事」と「文化的作法・教養」の関係】

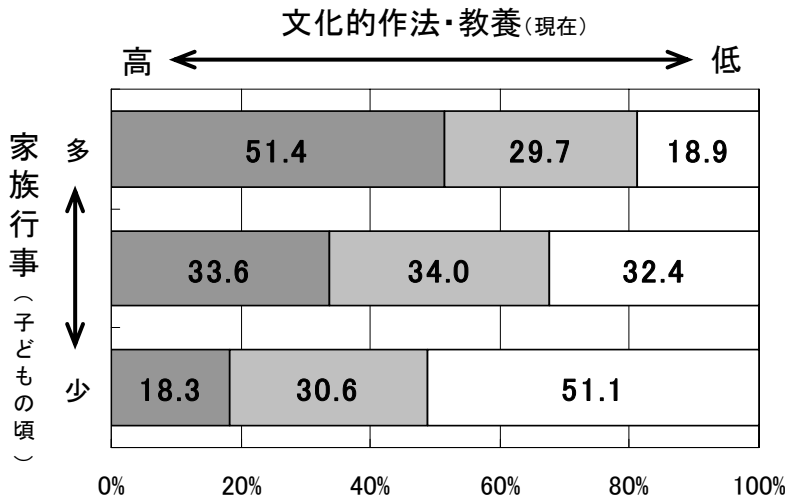


図 3-3-①-30

【家族行事】

- ・ 家族の誕生日を祝ったこと
- ・ お墓参りをしたこと
- ・ 家族の病気の看病をしたこと
- ・ 親戚、友人の家にひとりりで宿泊したこと
- ・ 家族で家の大掃除をしたこと

【文化的作法・教養】

- ・ お盆やお彼岸にはお墓参りに行くべきだと思う
- ・ 目上や年下の人と話すときは丁寧な言葉を使うことができる
- ・ ひな祭りや子どもの日、七夕、お月見などの年中行事が楽しみだ
- ・ はしを上手く使うことができる
- ・ 日本の昔話を話すことができる

「家事手伝い」と「職業意識」の各項目における関係(項目が偏らないように提示)

【成人調査】

できれば、社会や人のためになる仕事をしたいと思う(現在) 自分にはなりたいた職業や、やってみたい仕事がある(現在)

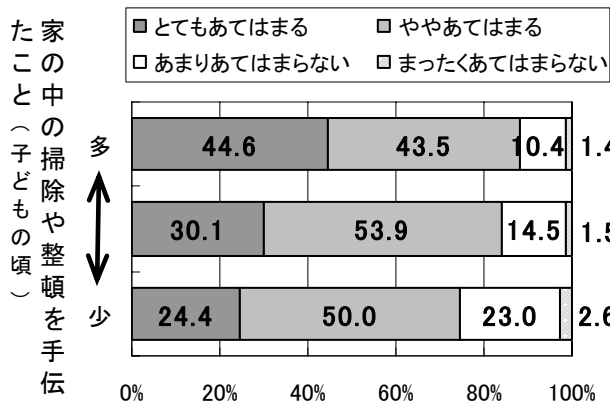


図 3-3-①-31

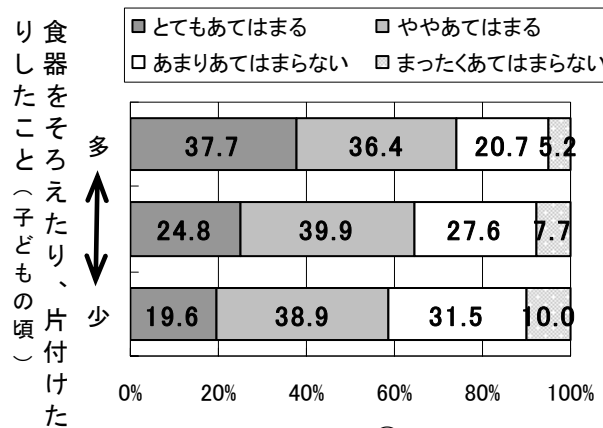


図 3-3-①-32

大人になったら仕事をするべきだと思う(現在)

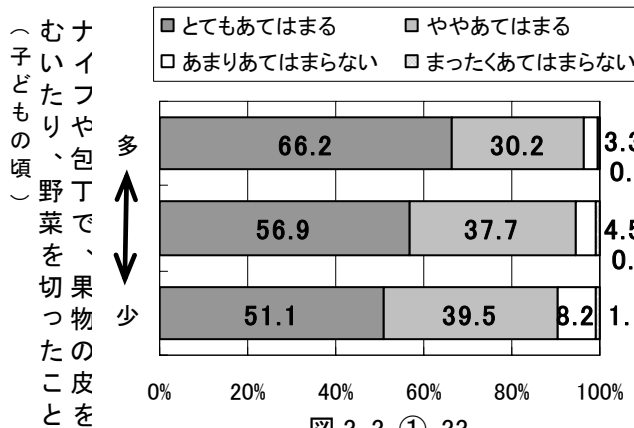


図 3-3-①-33

自分にはなりたいた職業や、やってみたい仕事がある

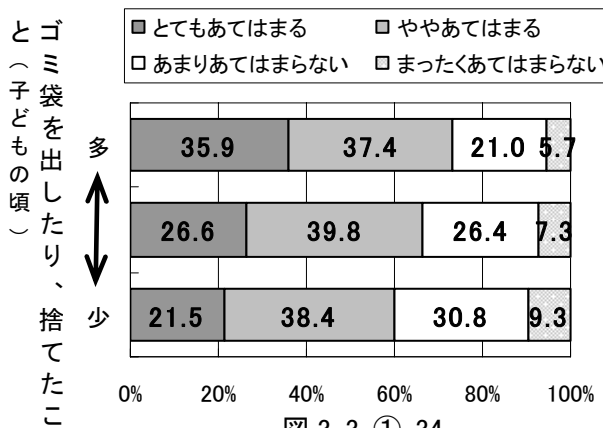


図 3-3-①-34

【「家事手伝い」と「職業意識」の関係】

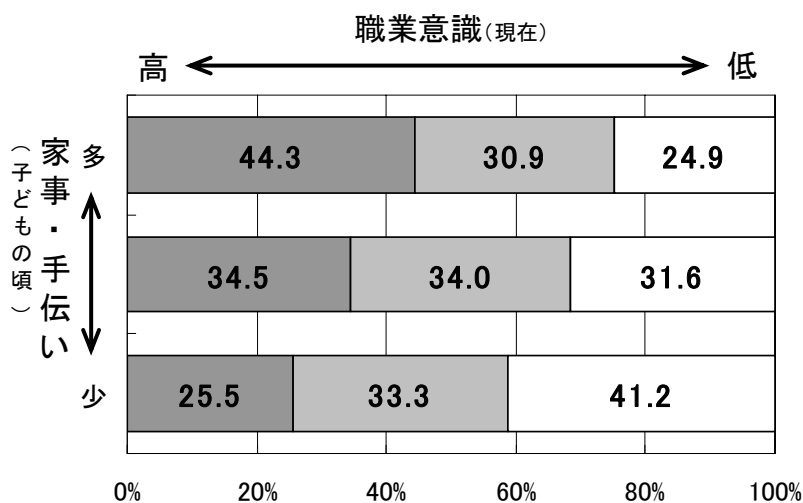


図 3-3-①-35

【家事手伝い】

- ・ナイフや包丁で、果物の皮をむいたり、野菜を切ったこと
- ・家の中の掃除や整頓を手伝ったこと
- ・ゴミ袋を出したり、捨てたこと
- ・洗濯をしたり干したりしたこと
- ・食器をそろえたり、片付けたりしたこと

【職業意識】

- ・自分にはなりたいた職業や、やってみたい仕事がある
- ・大人になったら仕事をするべきだと思う
- ・できれば、社会や人のためになる仕事をしたいと思う
- ・お金が十分にあれば、できれば仕事はやりたくないと思う
- ・今が楽しければ、それでいいと思う

## ②各年齢期の体験と「体験の力」の関係

【成人調査】

◇小学校低学年までは「自然体験」「友だちとの遊び」「動植物とのかかわり」等の体験が、「体験の力」と多く関連している。

◇小学校高学年から中学生までは「地域活動」「家族行事」「家事手伝い」等の体験が「体験の力」と多く関連している。

成人調査の結果を用い、「子どもの頃の体験」と「体験の力」の関係を分析（重回帰分析※）し、子どもの頃の体験が多いほど「体験の力」が高くなる傾向がみられる体験を年齢期ごとに表示した。例えば表 3-3-②. の1行目（自尊感情）をみると、小学校高学年での「地域活動」と中学校での「地域活動」と「家族行事」が、「自尊感情」と関連がみられる体験といえる。次ページ以降にすべての組み合わせについてクロス集計結果を示す。

※重回帰分析とは、ある変数（従属変数）の値が他の変数（独立変数）を使ってどの程度予測できるかなどの問題を数量的に解析する統計的手法。独立変数が複数の場合を重回帰分析という。

表 3-3-②. 年齢期別・「体験の力」との関連がみられる体験

体験の力	年 齢 期			
	小学校に通う前	小学校低学年	小学校高学年	中学校
自尊感情			地域活動	地域活動 家族行事
共生感		友だちとの遊び 動植物とのかかわり	地域活動	自然体験 地域活動 家族行事
意欲・関心		友だちとの遊び	自然体験	自然体験 地域活動
規範意識	友だちとの遊び	友だちとの遊び 動植物とのかかわり 家族行事	友だちとの遊び 家事手伝い	家族行事 家事手伝い
職業意識	友だちとの遊び	動植物とのかかわり		家族行事 家事手伝い
人間関係能力	自然体験	友だちとの遊び 動植物とのかかわり 家事手伝い	地域活動	友だちとの遊び 地域活動 家族行事 家事手伝い
文化的作法・教養		動植物とのかかわり		地域活動 家族行事 家事手伝い

◇関連がみられる各年齢期における体験と「体験の力」の関係についてのクロス集計結果

〔小学校に通う前〕

【成人調査】

小学校に通う前においては、以下の傾向がみられる。

- ・小学校に通う前の「友だちとの遊び」が多い群ほど、大人になってからの「規範意識」、「職業意識」が高い。
- ・小学校に通う前の「自然体験」が多い群ほど、大人になってからの「人間関係能力」が高い。

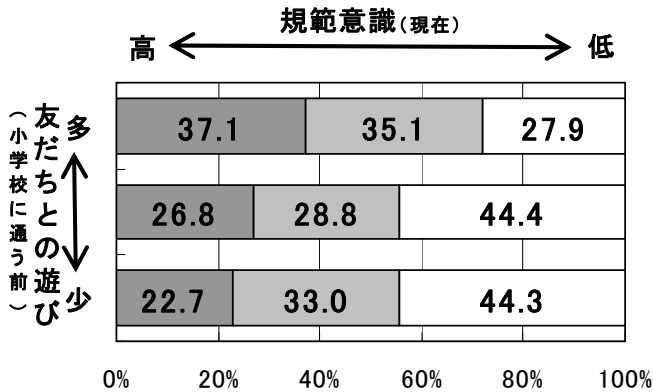


図 3-3-②-1 小学校に通う前の

「友だちとの遊び」と「規範意識」の関係

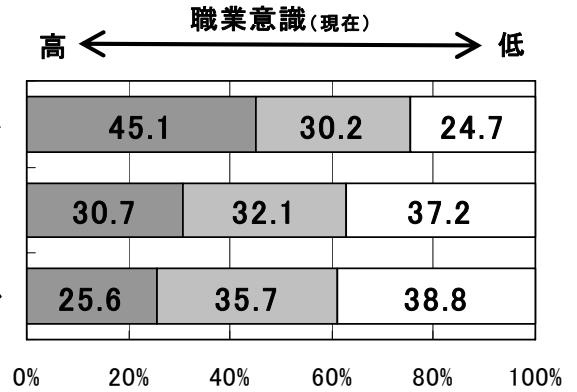


図 3-3-②-2 小学校に通う前の

「友だちとの遊び」と「職業意識」の関係

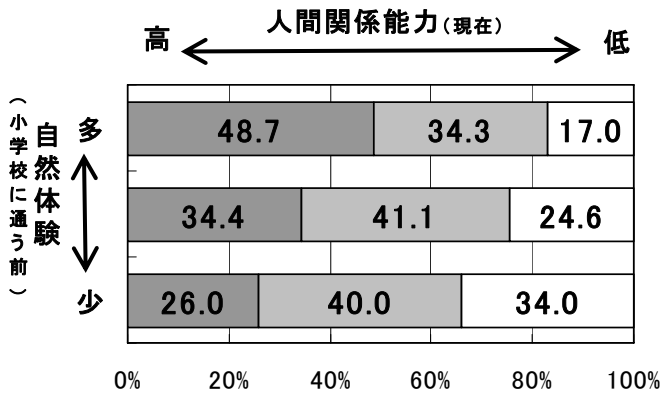


図 3-3-②-3 小学校に通う前の

「自然体験」と「人間関係能力」の関係

小学校低学年期においては以下の傾向がみられる。

- ・小学校低学年期の「友だちとの遊び」が多い群ほど、大人になってからの「共生感」、「意欲・関心」、「規範意識」、「人間関係能力」が高い。
- ・小学校低学年期の「動植物とのかかわり」の多い群ほど大人になってからの「共生感」、「規範意識」、「職業意識」、「人間関係能力」、「文化的作法・教養」が高い。
- ・小学校低学年期の「家族行事」が多い群ほど大人になってからの「規範意識」が高い。
- ・小学校低学年期の「家事手伝い」が多い群ほど大人になってからの「人間関係能力」が高い。

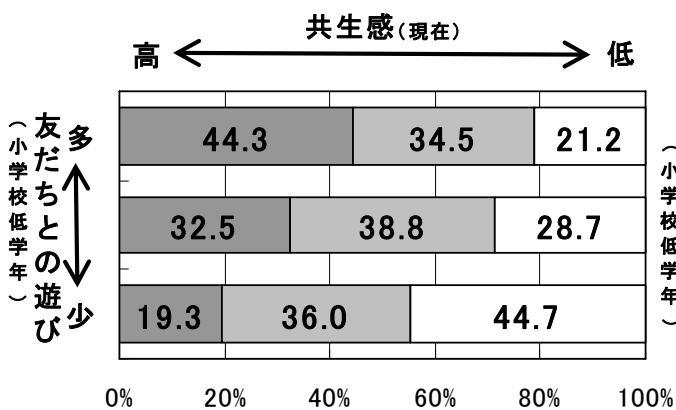


図 3-3-②-4 小学校低学年の「友だちとの遊び」と「共生感」の関係

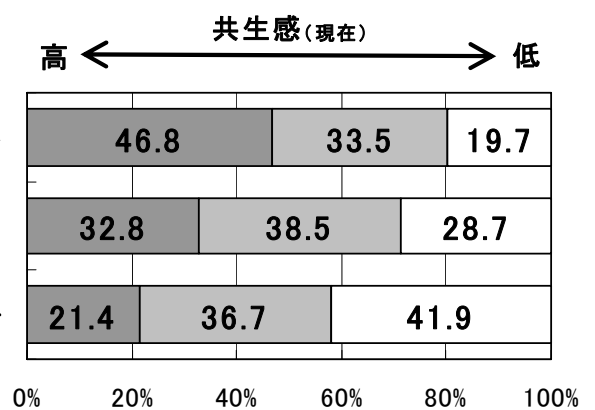


図 3-3-②-5 小学校低学年の「動植物とのかかわり」と「共生感」の関係

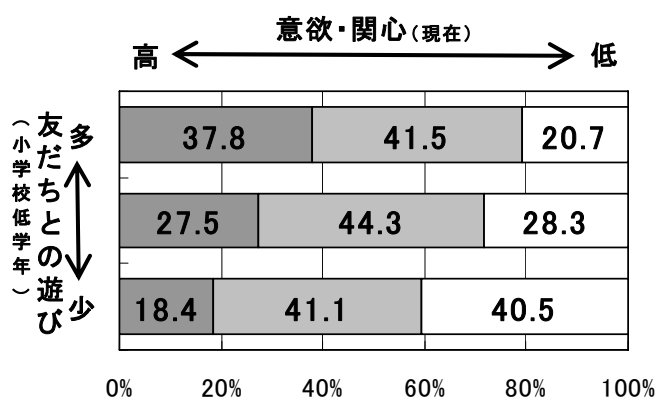


図 3-3-②-6 小学校低学年の「友だちとの遊び」と「意欲関心」の関係

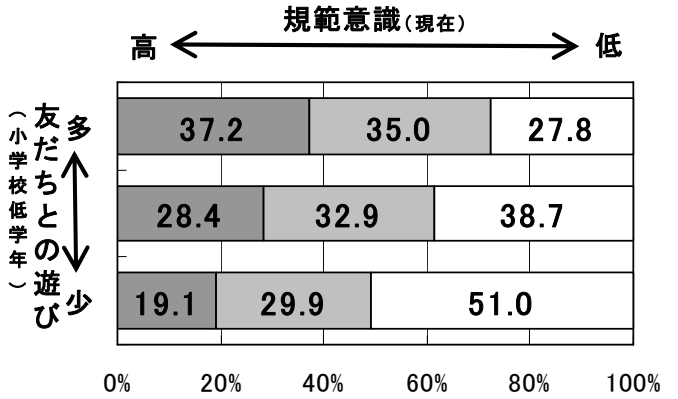


図 3-3-②-7 小学校低学年の「友だちとの遊び」と「規範意識」の関係

【成人調査】

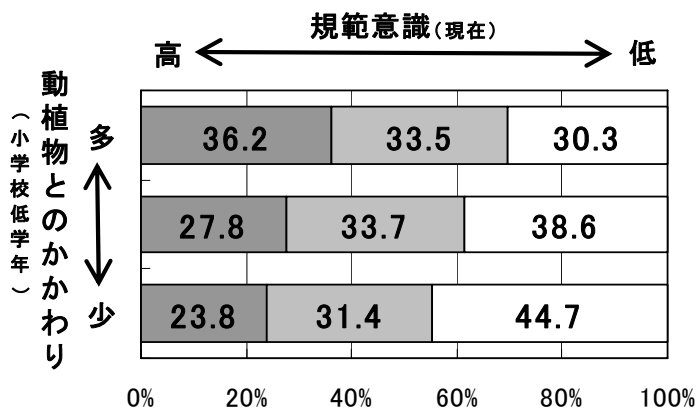


図 3-3-②-8 小学校低学年の「動植物とのかかわり」と「規範意識」の関係

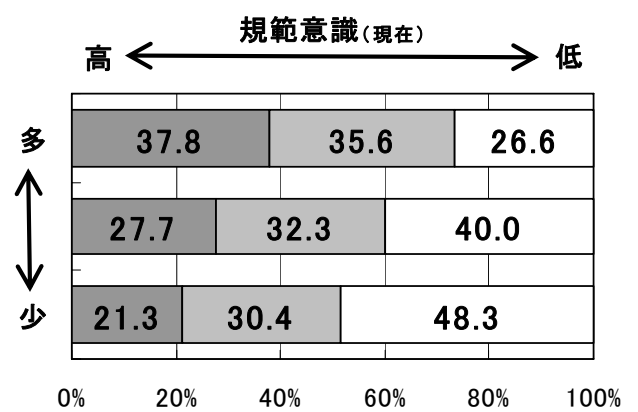


図 3-3-②-9 小学校低学年の「家族行事」と「規範意識」の関係

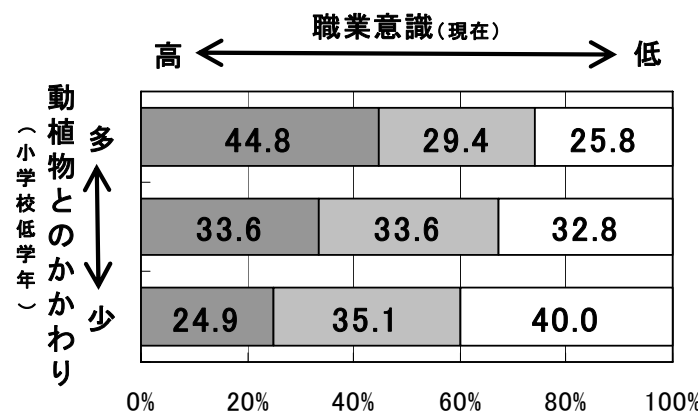


図 3-3-②-10 小学校低学年の「動植物とのかかわり」と「職業意識」の関係

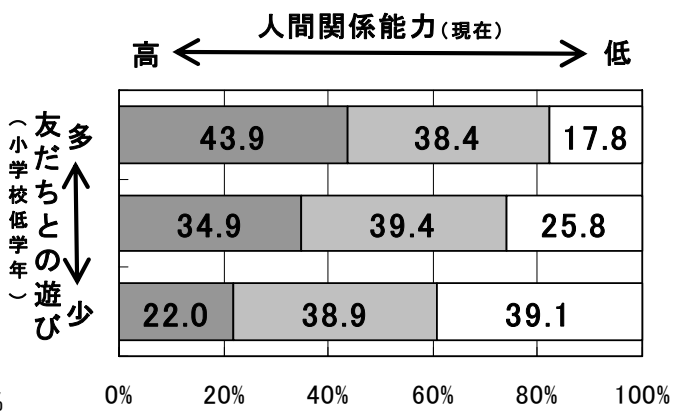


図 3-3-②-11 小学校低学年の「友だちとの遊び」と「人間関係能力」の関係

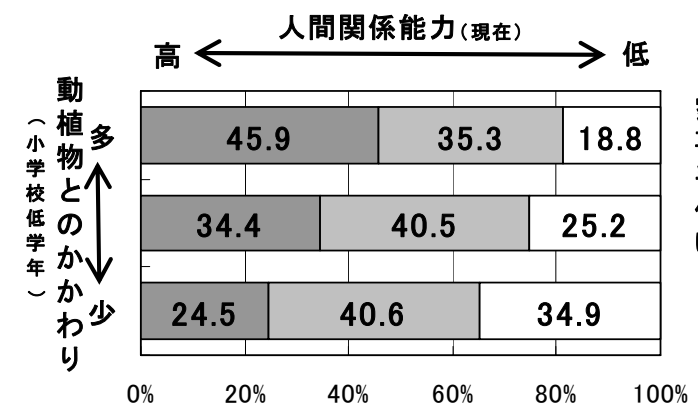


図 3-3-②-12 小学校低学年の「動植物とのかかわり」と「人間関係能力」の関係

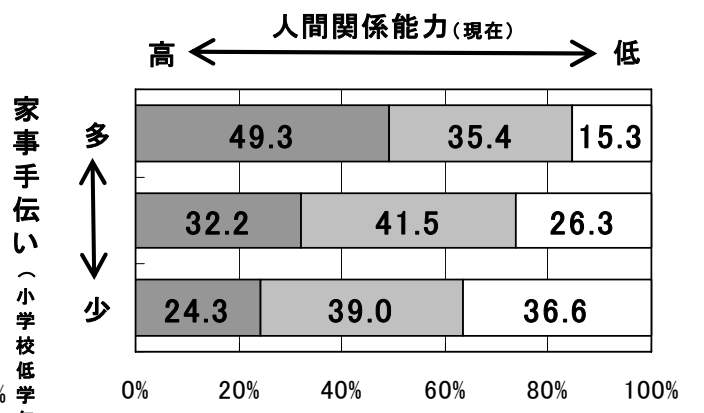


図 3-3-②-13 小学校低学年の「家事手伝い」と「人間関係能力」の関係

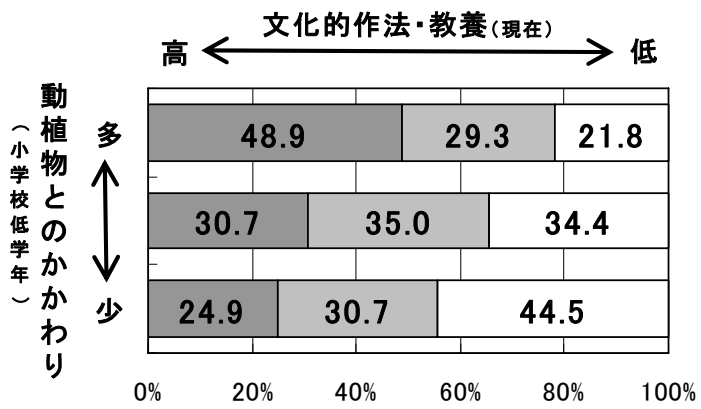


図 3-3-②-14 小学校低学年の「動植物とのかわり」と「文化的作法・教養」の関係



小学校高学年期においては、以下の傾向がみられる。

- ・小学校高学年期の「地域活動」が多い群ほど、大人になってからの「自尊感情」、「共生感」、「人間関係能力」が高い。
- ・小学校高学年期の「自然体験」が多い群ほど、大人になってからの「意欲・関心」が高い。
- ・小学校高学年期の「友だちとの遊び」が多い群ほど、大人になってからの「規範意識」が高い。
- ・小学校高学年期の「家事手伝い」が多い群ほど、大人になってからの「規範意識」が高い。

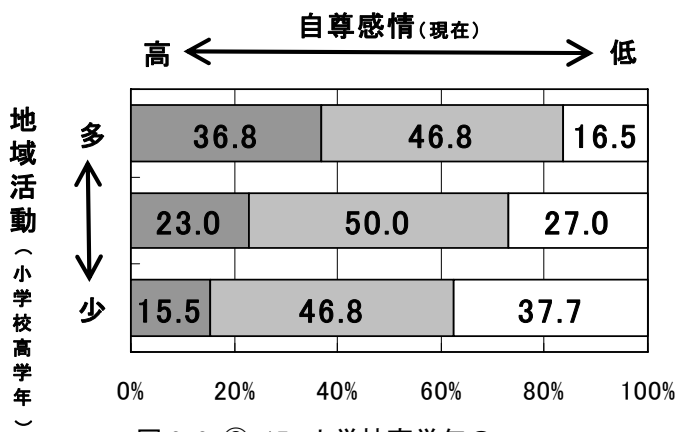


図 3-3-②-15 小学校高学年の「地域活動」と「自尊感情」の関係

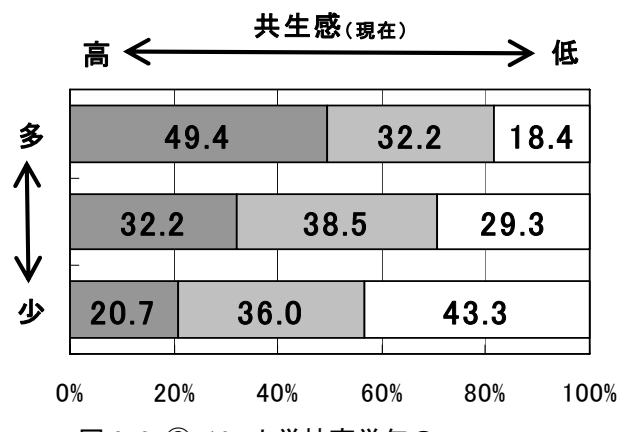


図 3-3-②-16 小学校高学年の「地域活動」と「共生感」の関係

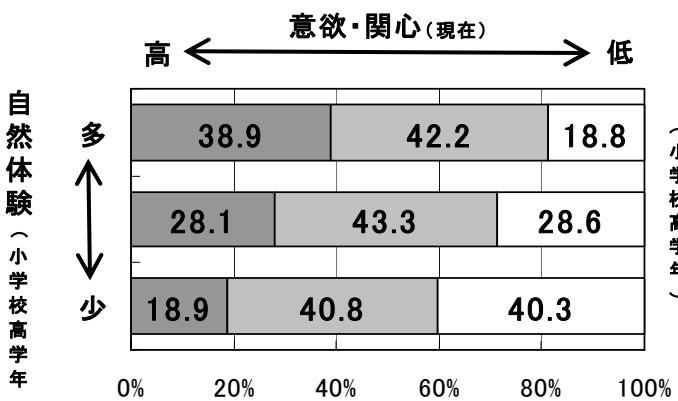


図 3-3-②-17 小学校高学年の「自然体験」と「意欲関心」の関係

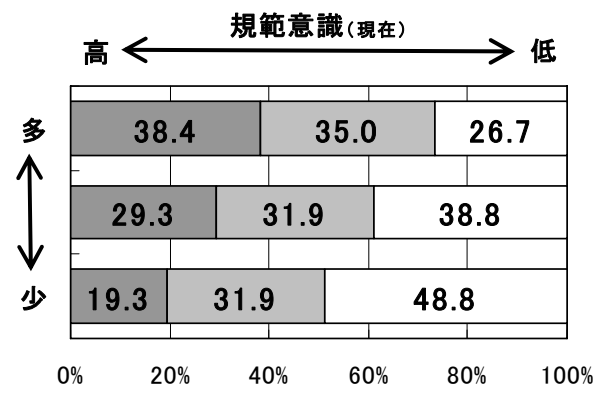


図 3-3-②-18 小学校高学年の「友だちとの遊び」と「規範意識」の関係

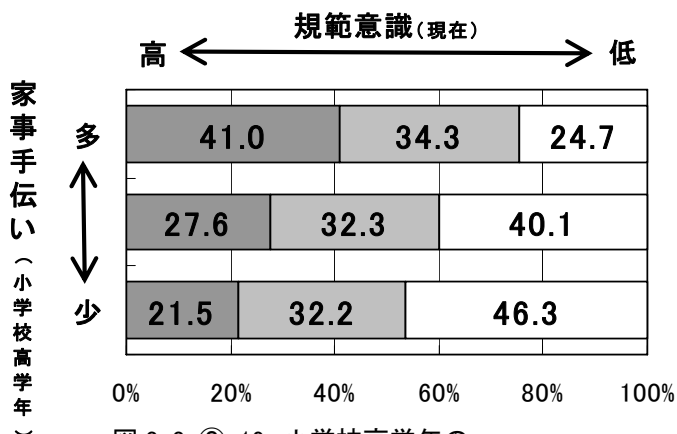


図 3-3-②-19 小学校高学年の「家事手伝い」と「規範意識」の関係

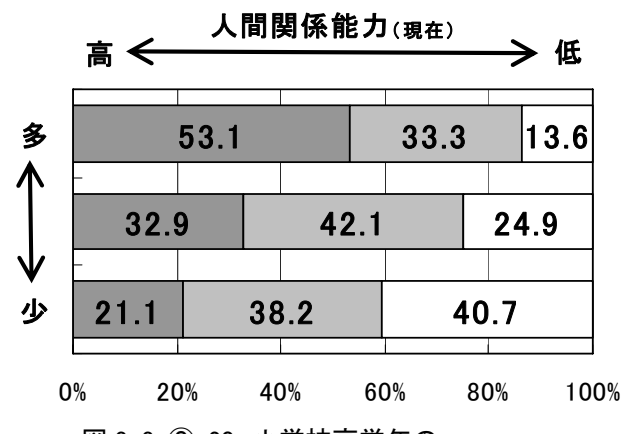


図 3-3-②-20 小学校高学年の「地域活動」と「人間関係能力」の関係

中学校期においては以下の傾向がみられる。

- ・中学校期の「地域活動」が多い群ほど、大人になってからの「自尊感情」、「共生感」、「意欲・関心」、「人間関係能力」、「文化的作法・教養」が高い。
- ・中学校期の「家族行事」が多い群ほど、大人になってからの「自尊感情」、「共生感」、「規範意識」、「職業意識」、「人間関係能力」、「文化的作法・教養」が高い。
- ・中学校期の「自然体験」が多い群ほど、大人になってからの「共生感」、「意欲・関心」が高い。
- ・中学校期の「家事手伝い」が多い群ほど、大人になってからの「規範意識」、「人間関係能力」が高い。
- ・中学校期の「友だちとの遊び」が多い群ほど、大人になってからの「人間関係能力」が高い。

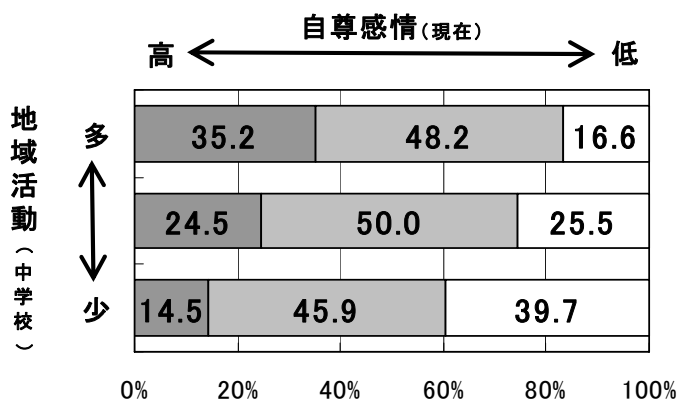


図 3-3-②-21

中学校の「地域活動」と「自尊感情」の関係

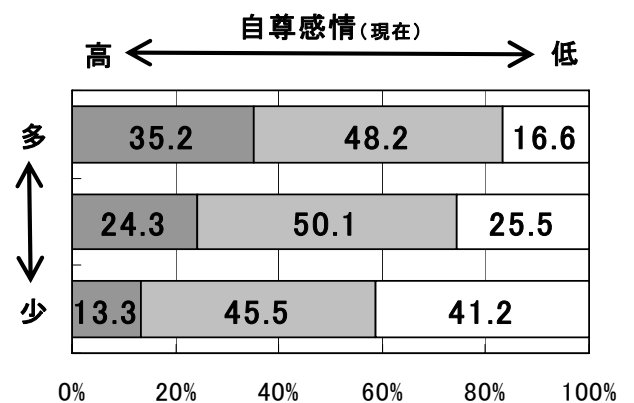


図 3-3-②-22

中学校の「家族行事」と「自尊感情」の関係

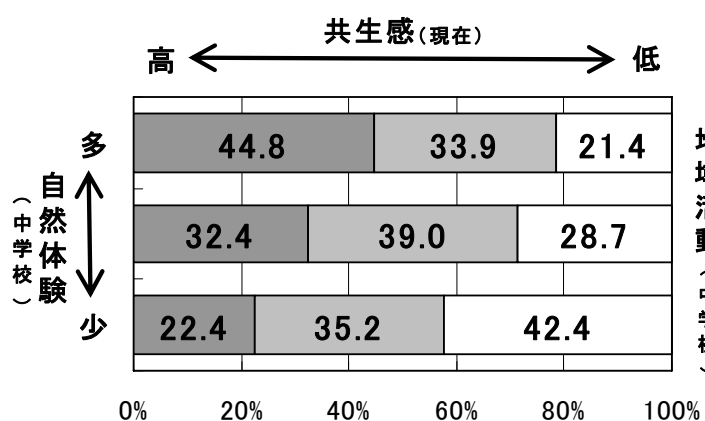


図 3-3-②-23

中学校の「自然体験」と「共生感」の関係

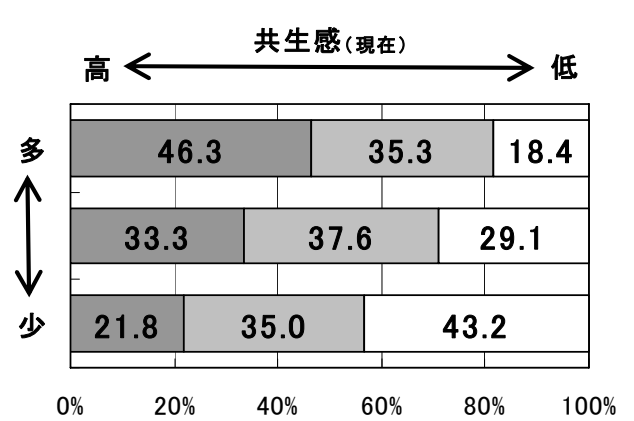


図 3-3-②-24

中学校の「地域活動」と「共生感」の関係

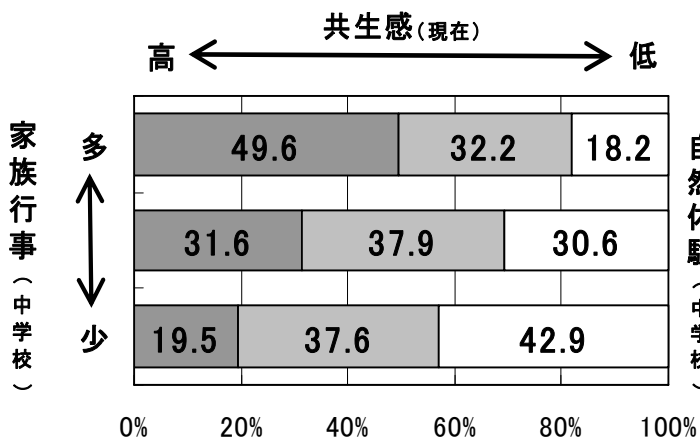


図 3-3-②-25

中学校の「家族行事」と「共生感」の関係

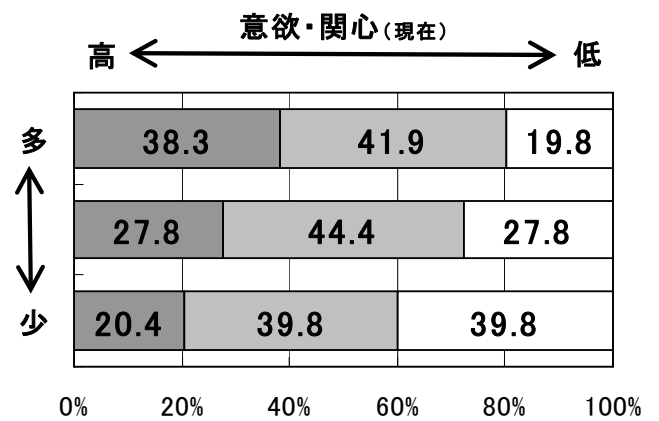


図 3-3-②-26

中学校の「自然体験」と「意欲関心」の関係

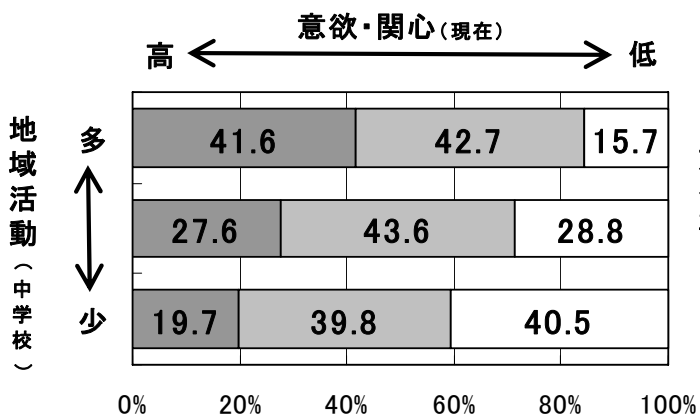


図 3-3-②-27

中学校の「地域活動」と「意欲関心」の関係

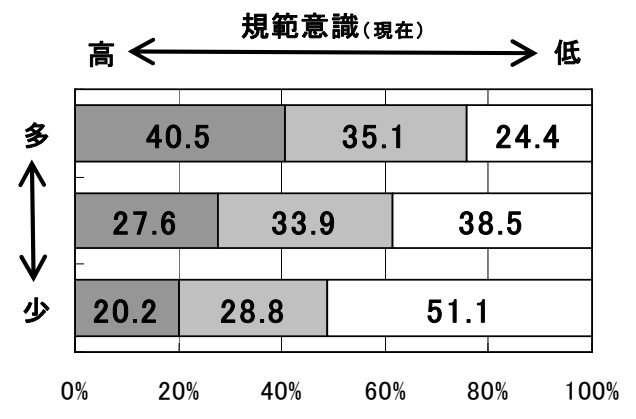


図 3-3-②-28

中学校の「家族行事」と「規範意識」の関係

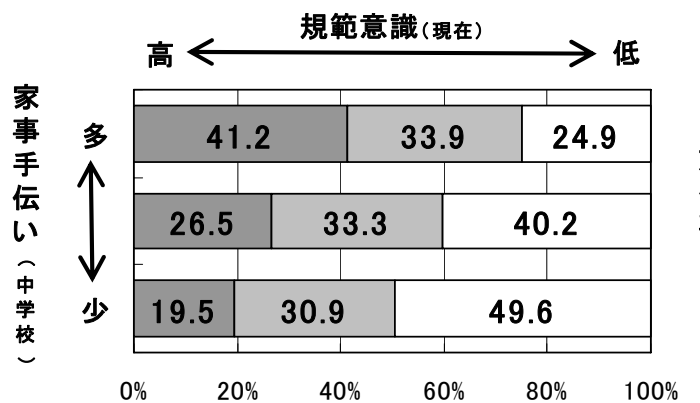


図 3-3-②-29

中学校の「家事手伝い」と「規範意識」の関係

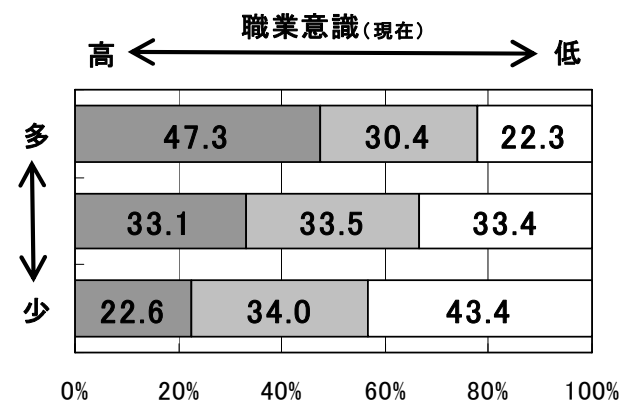


図 3-3-②-30

中学校の「家族行事」と「職業意識」の関係

【成人調査】

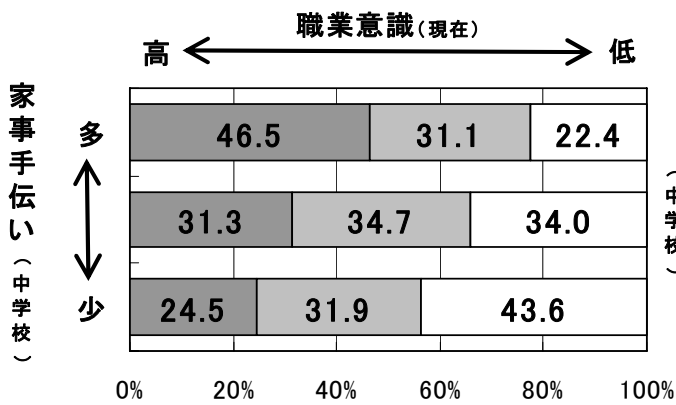


図 3-3-②-31 中学校の「家事手伝い」と「職業意識」の関係

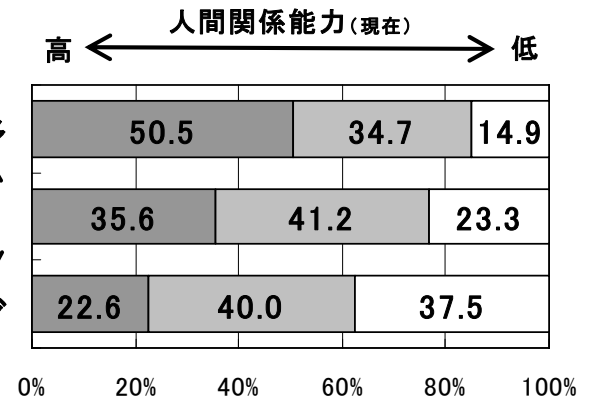


図 3-3-②-32 中学校の「友だちとの遊び」と「人間関係能力」の関係

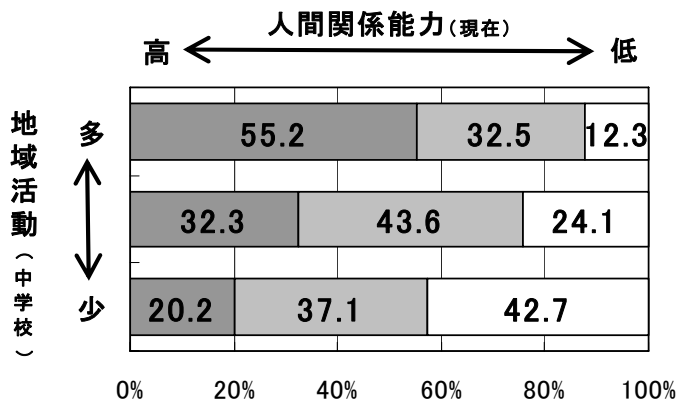


図 3-3-②-33 中学校の「地域活動」と「人間関係能力」の関係

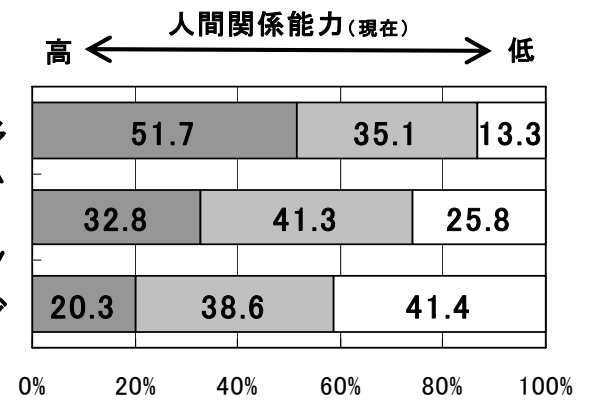


図 3-3-②-34 中学校の「家族行事」と「人間関係能力」の関係

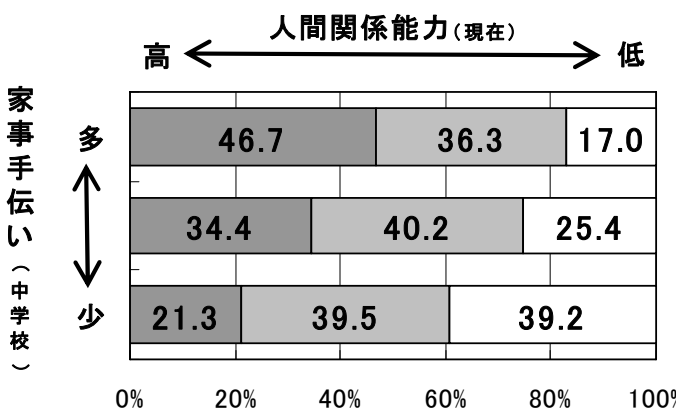


図 3-3-②-35 中学校の「家事手伝い」と「人間関係能力」の関係

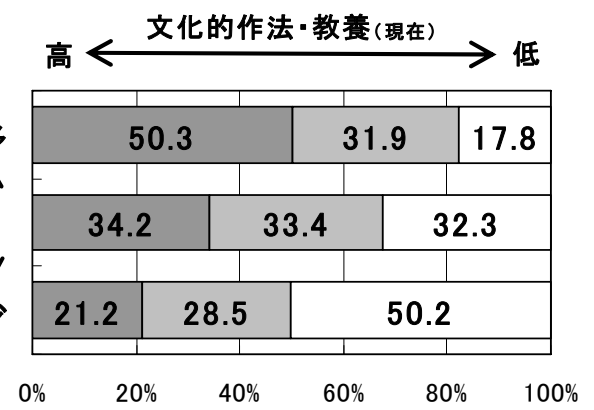


図 3-3-②-36 中学校の「地域活動」と「文化的作法・教養」の関係

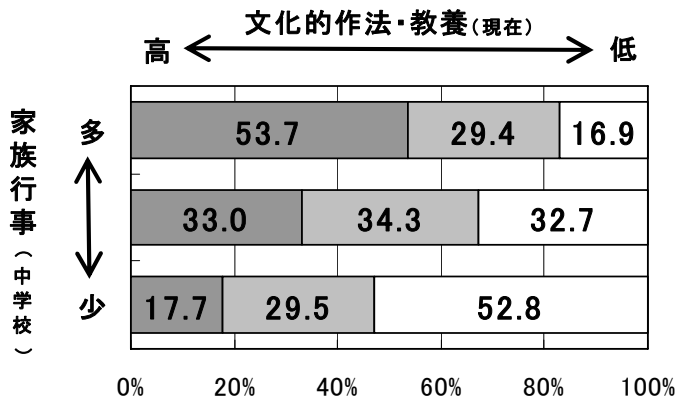


図 3-3-②-37 中学校の「家族行事」と「文化的作法・教養」の関係

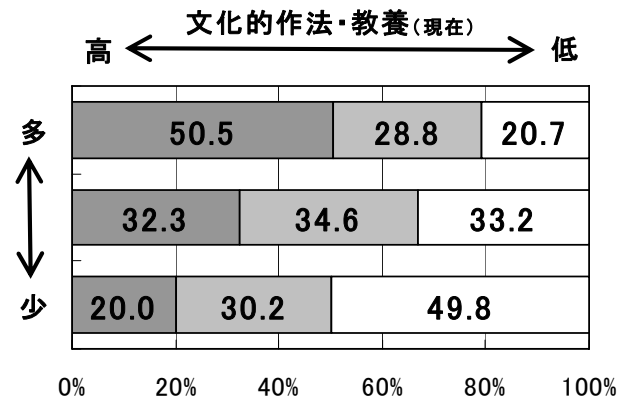


図 3-3-②-38 中学校の「家事手伝い」と「文化的作法・教養」の関係

#### 4. 子どもの頃の体験の多寡と葛藤的な場面の意識の関係

【成人調査】

成人調査の結果を用いて、葛藤的な場面として設けた 10 個の設問に対し、二者択一で回答した結果と現在までの体験の多寡をクロス集計した結果を示す。

- ◇子どもの頃の体験が豊富な人ほど、
- ・「仲の良い友だちには、自分の弱いところを見せてもかまわない」
  - ・「人間の都合で自然を破壊するのはやめるべきだ」
  - ・「どんなことも、あきらめずにがんばればうまくいく」
  - ・「友だちが間違っていると思えば、相手が傷つくとしても言ってあげたほうがよい」
- と回答する割合が高くなる傾向がみられる。

※子どもの頃の体験（多～少）の分類方法は p31 を参照

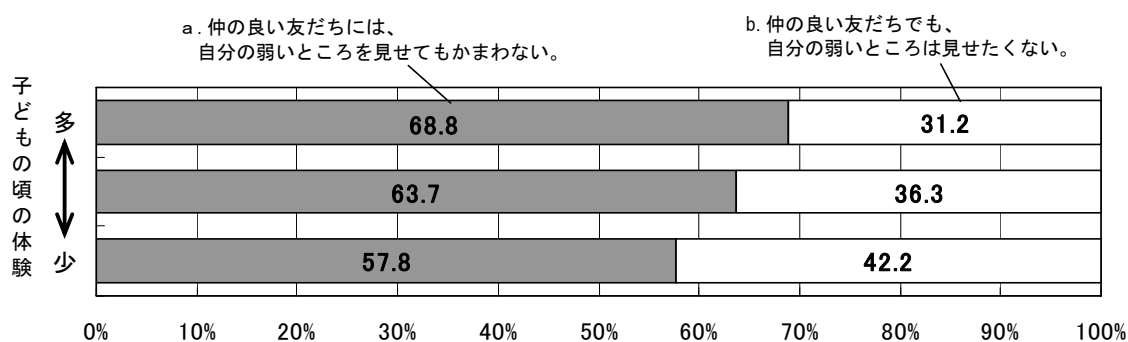


図 3-4-1. 子どもの頃の体験の多寡と「自分の弱いところを見せることに対する意識」との関係

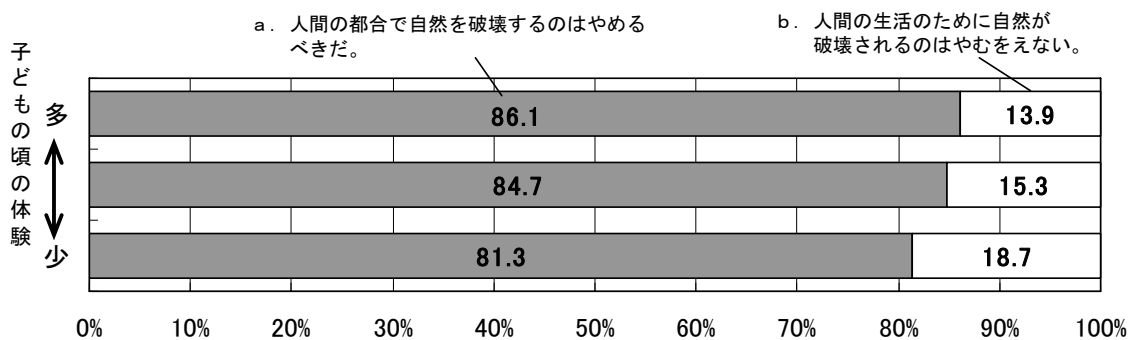


図 3-4-2. 子どもの頃の体験の多寡と「自然を破壊することに対する意識」との関係

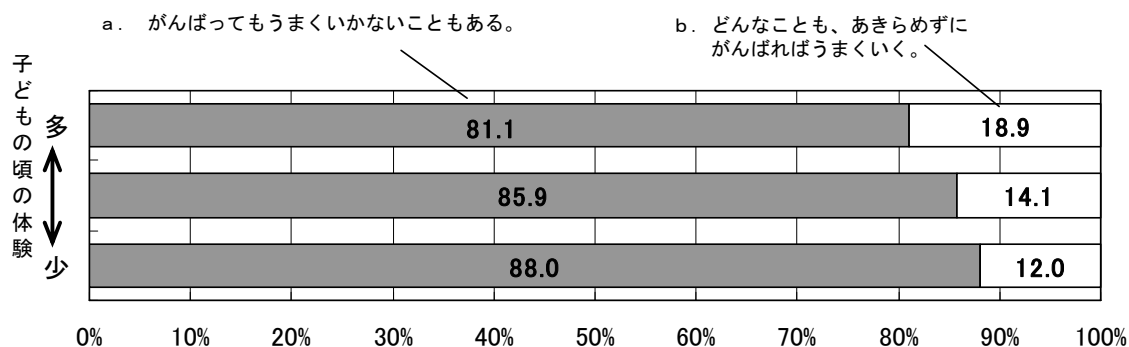


図 3-4-3. 子どもの頃の体験の多寡と「物事をやり遂げることに対する意識」との関係

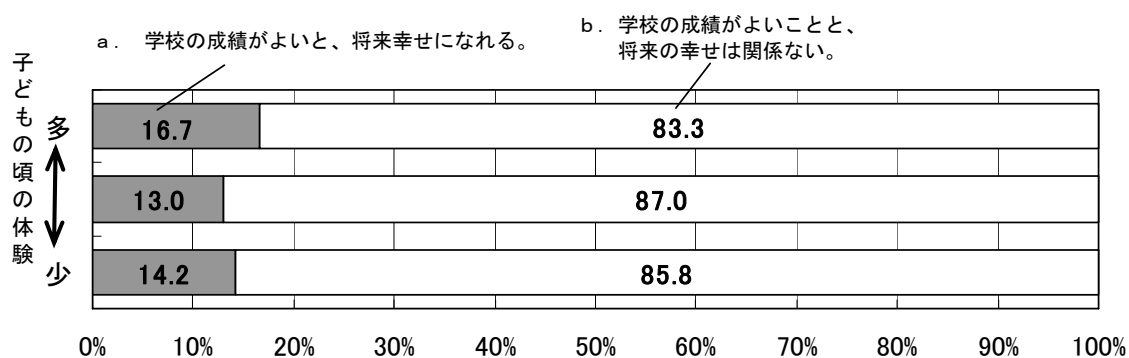


図 3-4-4. 子どもの頃の体験の多寡と「学校の成績が幸せに関係するかどうかの意識」との関係

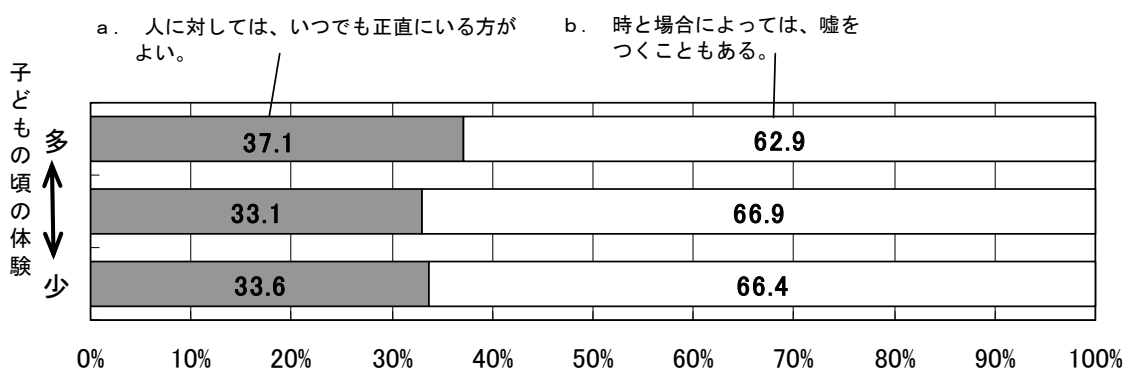


図 3-4-5. 子どもの頃の体験の多寡と「嘘をつくことへの意識」との関係



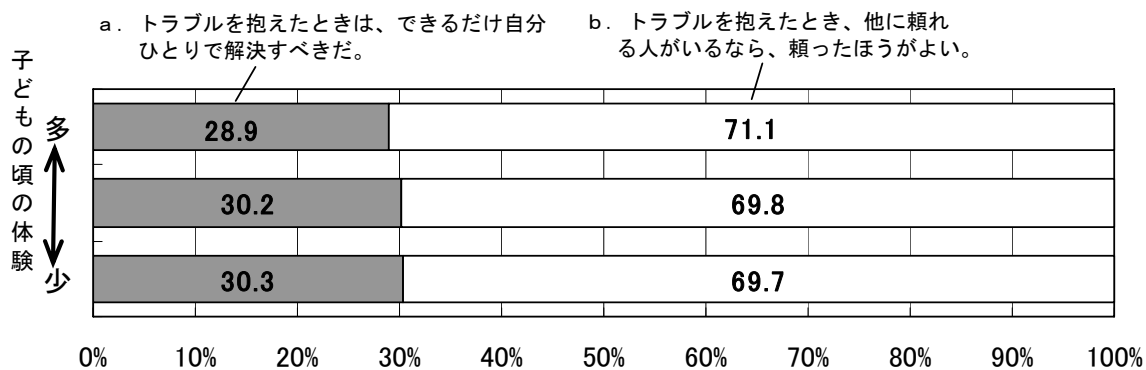


図 3-4-6. 子どもの頃の体験の多寡と「トラブルを抱えたときの他者への依存意識」との関係

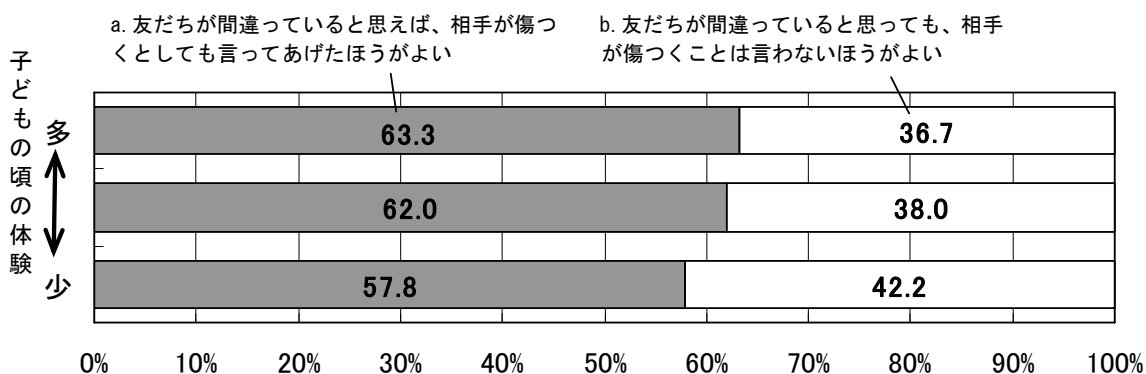


図 3-4-7. 子どもの頃の体験の多寡と「友だちの間違いに気づいたときの対応」との関係

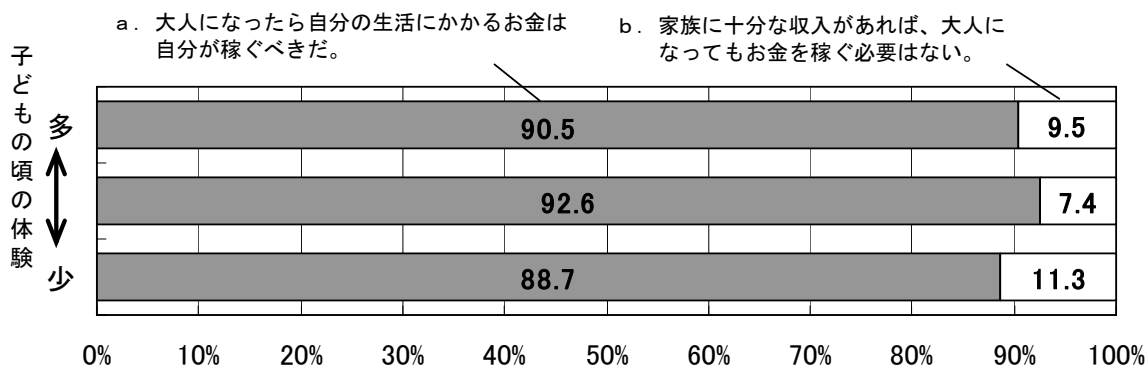


図 3-4-8. 子どもの頃の体験の多寡と「大人になってからお金を稼ぐことへの意識」との関係

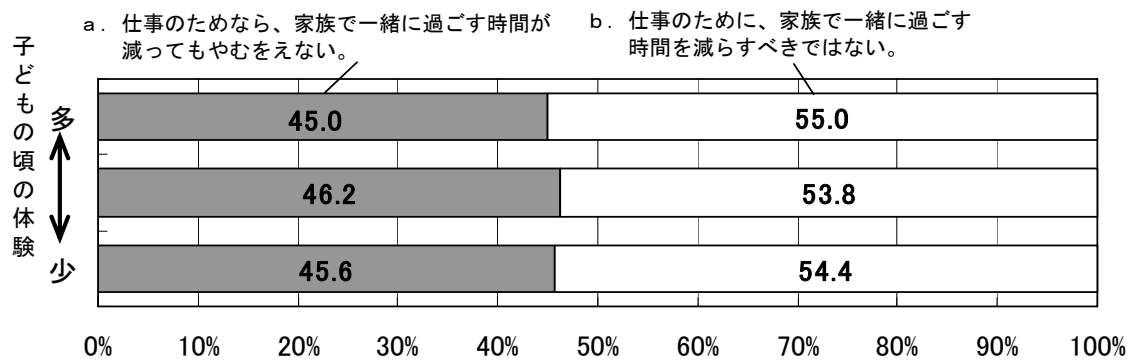


図 3-4-9. 子どもの頃の体験の多寡と「家族で一緒に過ごす時間についての意識」との関係

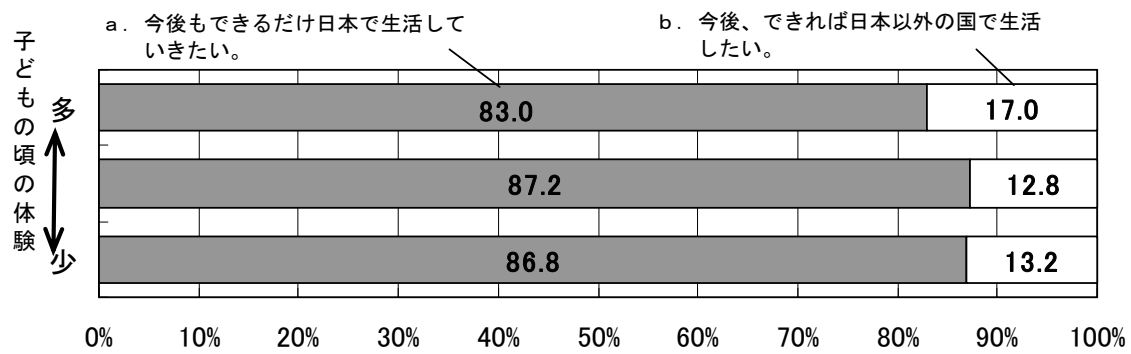


図 3-4-10. 子どもの頃の体験の多寡と「生活していく国についての意識」との関係

## 5. 子どもの頃の体験の多寡と大人になってからの生活実態の関係

成人調査の結果を用い、現在の生活実態について設けた設問に対し、回答とした結果と子どもの頃の体験の多寡をクロス集計した結果を示す。

【成人調査】

- ◇子どもの頃の体験が豊富な人ほど、
- ・最終学歴が「大学や大学院」と回答した割合が高い
  - ・現在の年収が高い
  - ・兄弟(姉妹)の数が多
  - ・結婚している割合が高い
  - ・現在の自分の子どもの数が多い
  - ・1ヶ月に読む本の冊数が多い
- などの傾向がみられた。  
 (「最終学歴」と「現在の年収」の年代別クロス集計を巻末資料に提示)

※子どもの頃の体験(多～少)の分類方法はp31を参照

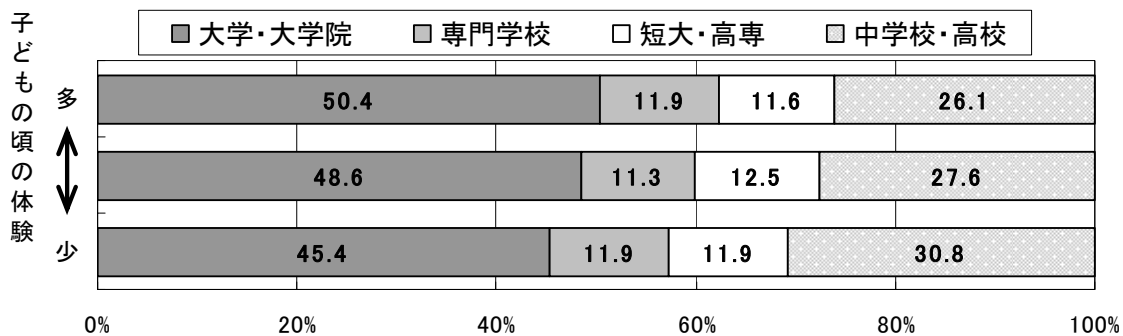
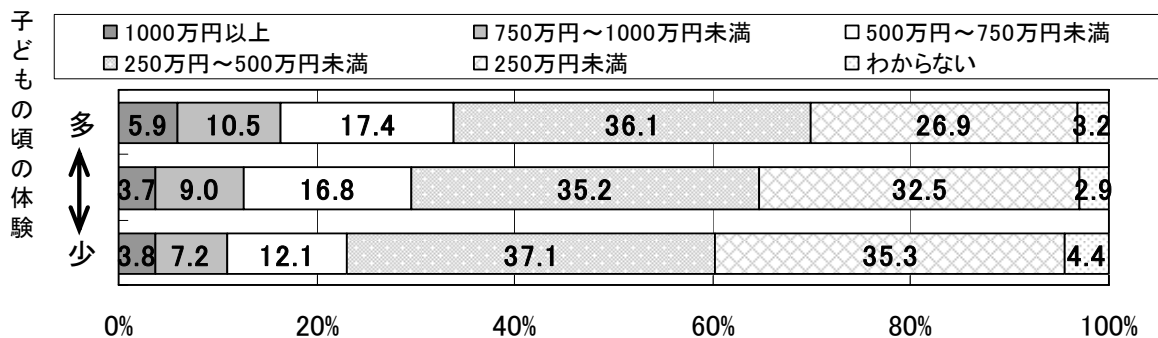


図 3-5-1. 子どもの頃の体験の多寡と「最終学歴」との関係



就業者(3,527人)のみ

図 3-5-2. 子どもの頃の体験の多寡と「現在の年収」との関係

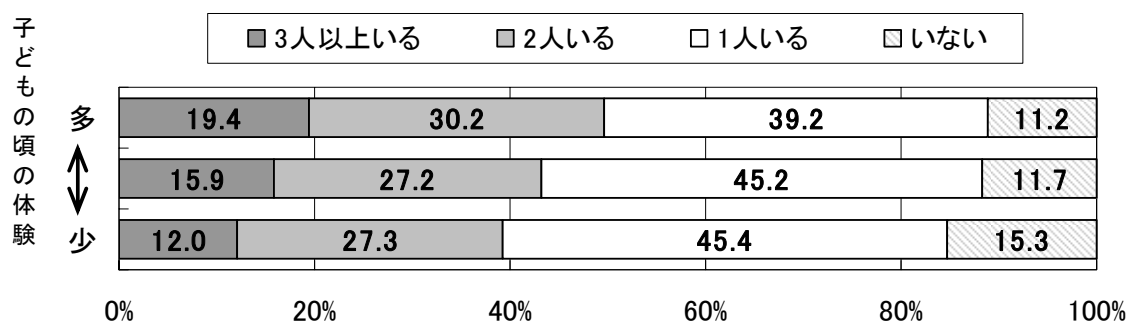


図 3-5-3. 子どもの頃の体験の多寡と「兄弟(姉妹)の数」との関係

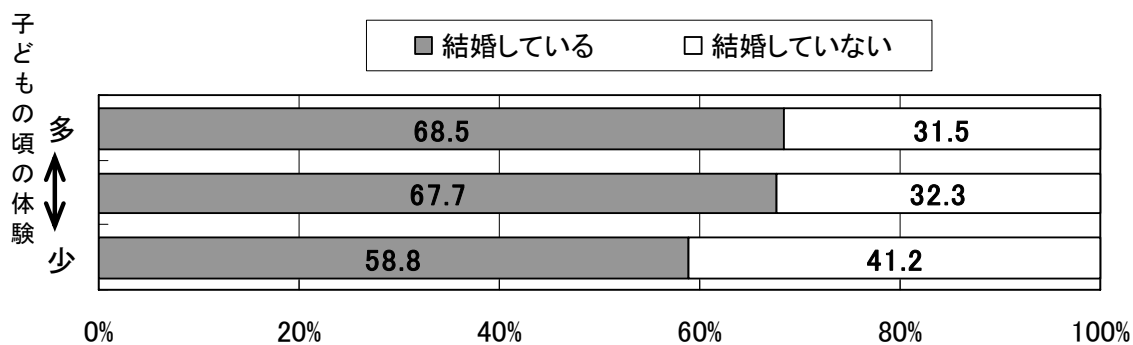


図 3-5-4. 子どもの頃の体験の多寡と「結婚の有無」との関係

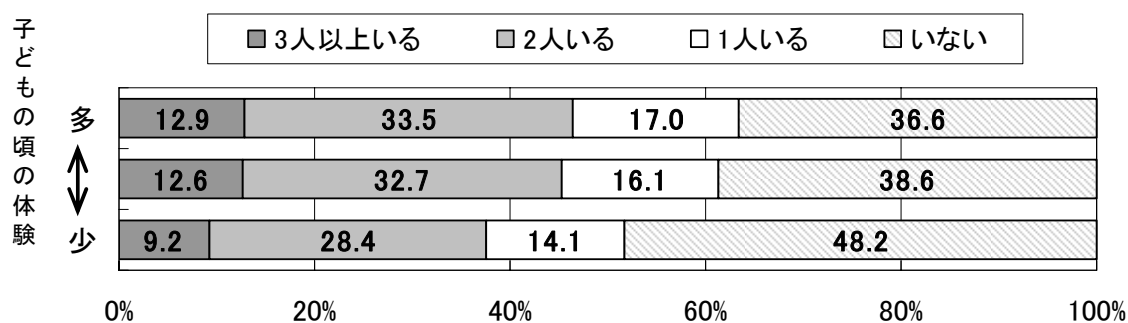


図 3-5-5. 子どもの頃の体験の多寡と「子どもの数」との関係

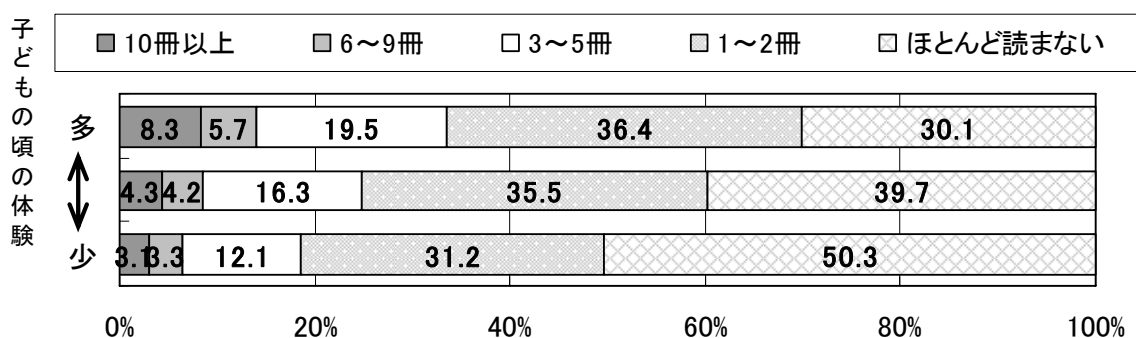


図 3-5-6. 子どもの頃の体験の多寡と「1ヶ月に読む本の冊数」との関係

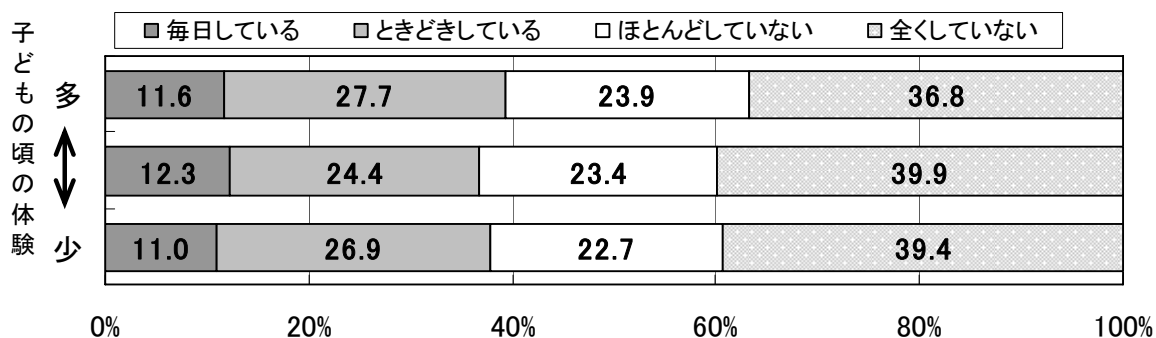


図 3-5-7. 子どもの頃の体験の多寡と「テレビゲームやコンピューターゲームをすること」との関係

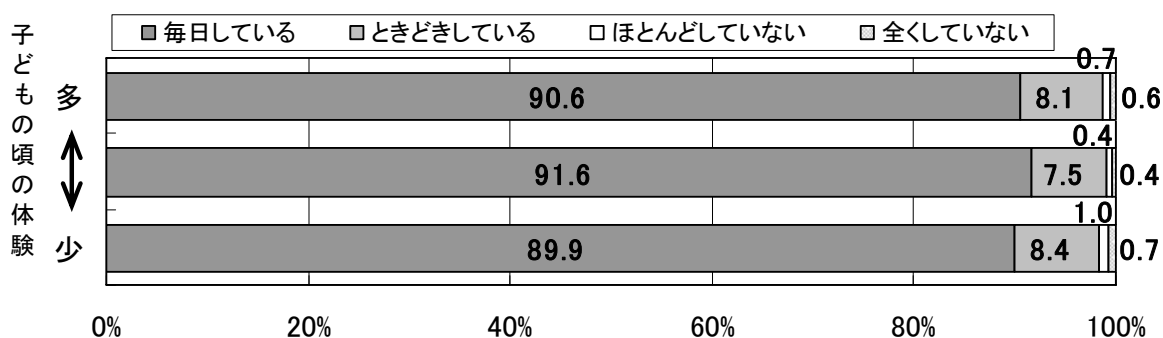


図 3-5-8. 子どもの頃の体験の多寡と「インターネットを利用する」との関係

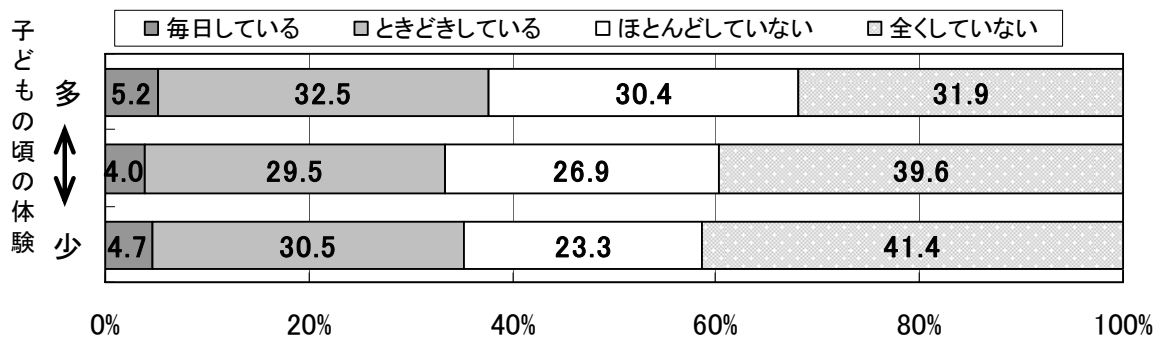


図 3-5-9. 子どもの頃の体験の多寡と「マンガ本(マンガ雑誌を含む)を読むこと」との関係

## 6. 「文化的作法・教養」の観点からみた「体験の力」

本調査では、「文化的作法・教養」に関する調査項目を取り入れ、子どもの頃の体験との関係について着目したところ、以下の結果が得られた。

【成人調査】

- ◇ 「文化的作法・教養」には、子どもの頃の多種多様な体験が関係している。
- ◇ 子ども頃の体験が多いほど、「文化的作法・教養」が高い傾向がみられる。

表 3-6-1. 子ども頃の体験と「体験の力」のカテゴリ間の関係(相関係数)

	自然体験	動植物とのかかわり	友だちとの遊び	地域活動	家族行事	家事・手伝い
自尊感情	.247**	.218**	.252**	.269**	.265**	.185**
共生感	.292**	.321**	.320**	.324**	.316**	.288**
意欲・関心	.274**	.273**	.299**	.315**	.299**	.296**
規範意識	.175**	.166**	.243**	.190**	.254**	.208**
人間関係能力	.285**	.271**	.333**	.366**	.321**	.304**
職業意識	.185**	.187**	.232**	.229**	.232**	.215**
<b>文化的作法・教養</b>	<b>.304**</b>	<b>.314**</b>	<b>.332**</b>	<b>.346**</b>	<b>.377**</b>	<b>.329**</b>

\*\*p<.01

「文化的作法・教養」のカテゴリのみ、子ども頃の体験のカテゴリそれぞれとの相関係数がすべて 0.3 以上を示す。

表 3-6-2. 子ども頃の体験と「体験の力」のカテゴリ間の関係(相関係数上位の頻度)

	自然体験	動植物とのかかわり	友だちとの遊び	地域活動	家事手伝い	家族行事
自尊感情	4	0	8	8	2	3
共生感	4	6	5	2	4	4
意欲・関心	1	1	6	6	9	3
規範意識	0	1	8	2	6	8
人間関係能力	1	0	7	9	6	2
職業意識	0	0	7	4	9	5
<b>文化的作法・教養</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>6</b>	<b>8</b>	<b>4</b>

「文化的作法・教養」の 5 項目と相関係数の高い子ども頃の体験の項目の頻度をカテゴリで数えてみると、「文化的作法・教養」を構成する項目と関係がある子ども頃の体験の項目は、すべてのカテゴリから 2 項目以上数えることができる。これは共生感も類似した結果が出ているが、その他のカテゴリについては、偏りがみられる。

表 3-6-3. 子どもの頃の体験と「文化的作法・教養」の項目間の関係(相関係数上位項目)

子どもの頃の体験	「文化的作法・教養」の「体験の力」
お墓参りをしたこと(家族行事)	お盆やお彼岸にはお墓参りに行くべきだと思う
家族で家の大掃除をしたこと(家族行事)	
近所の小さい子どもと遊んであげたこと(地域活動)	
祭りに参加したこと(地域活動)	
花を育てたこと(動植物とのかかわり)	
家の中の掃除や整頓を手伝ったこと(家事手伝い)	はしを上手く使うことができる
家の中の掃除や整頓を手伝ったこと(家事手伝い)	
ナイフや包丁で、果物の皮をむいたり、野菜を切ったこと(家事手伝い)	
夜空いっぱい輝く星をゆっくり見たこと(自然体験)	
食器をそろえたり、片付けたりしたこと(家事手伝い)	
かくれんぼや缶けりをしたこと(友だちとの遊び)	ひな祭りや子どもの日、七夕、お月見などの年中行事が楽しみだ
花を育てたこと(動植物とのかかわり)	
祭りに参加したこと(地域活動)	
家族の誕生日を祝ったこと(家族行事)	
バスや電車で体の不自由な人やお年寄りに席をゆずったこと(地域活動)	
近所の小さい子どもと遊んであげたこと(地域活動)	日本の昔話を話すことができる
バスや電車で体の不自由な人やお年寄りに席をゆずったこと(地域活動)	
食器をそろえたり、片付けたりしたこと(家事手伝い)	
家の中の掃除や整頓を手伝ったこと(家事手伝い)	
花を育てたこと(動植物とのかかわり)	
夜空いっぱい輝く星をゆっくり見たこと(自然体験)	目上や年下の人と話すときは丁寧な言葉を使うことができる
家の中の掃除や整頓を手伝ったこと(家事手伝い)	
家族で家の大掃除をしたこと(家族行事)	
かくれんぼや缶けりをしたこと(友だちとの遊び)	
ままごとやヒーローごっこをしたこと(友だちとの遊び)	
食器をそろえたり、片付けたりしたこと(家事手伝い)	

「文化的作法・教養」の5項目と相関係数の高い子どもの頃の体験を順番にあげたところ、6つのカテゴリ(自然体験、動植物とのかかわり、友だちとの遊び、地域活動、家族行事、家事手伝い)それぞれ、すべてから項目が挙げられた。



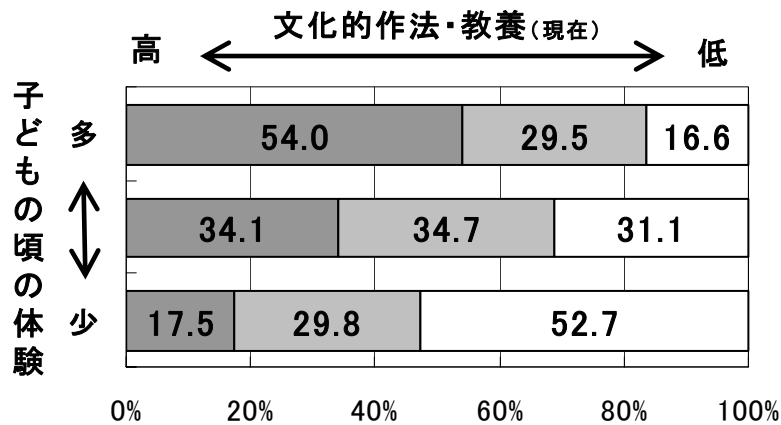


図 3-6-1. 子どもの頃の体験の多寡と「文化的作法・教養」との関係

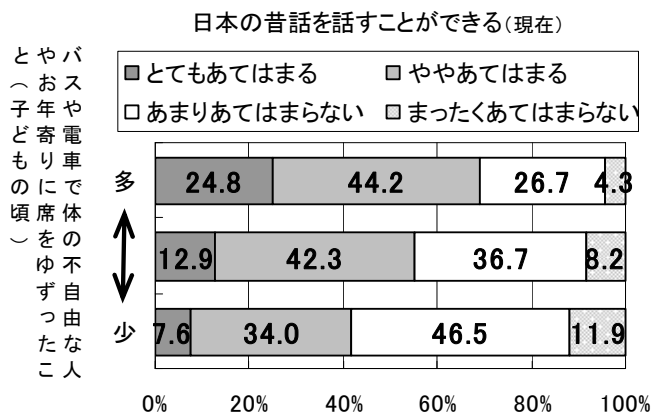


図 3-6-2

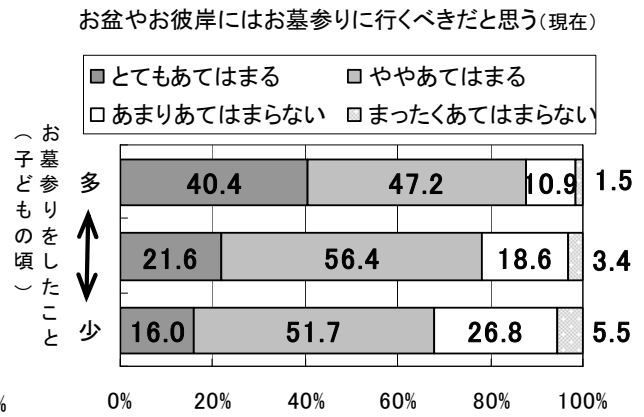


図 3-6-3

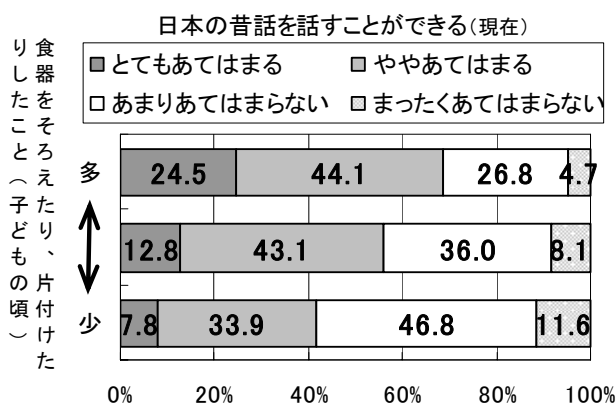


図 3-6-4

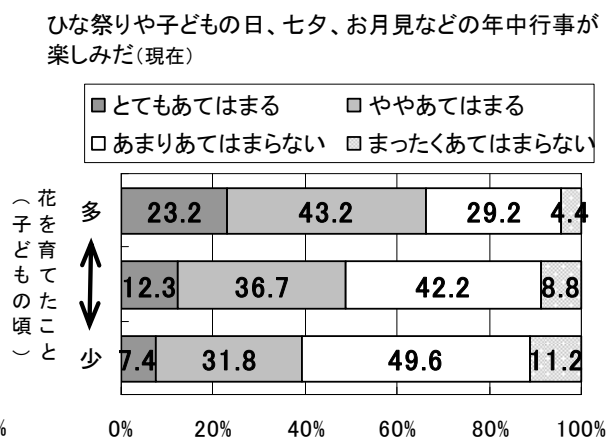


図 3-6-5